

アセンション BOOK35

アセンションの扉3

2017年12月

アセンションの扉3

光と闇の訪問者達



光と闇の訪問者達 目次

- 第1章 新たなアクアのエネルギー
- 第2章 パラレルワールドの混乱と創造主
- 第3章 「闇を生み出す創造主」の目的
- 第4章 スターピープルの子供達
- 第5章 レムリア過去世の癒しとスターピープルの救出
- 第6章 アセンションのスペシャリスト達
- 第7章 地球の未来から来たスターピープル
- 第8章 物理世界の大きな分離
- 付録 各評議会と創造主の一覧
光の世界の区分

作者 瀬戸武志&宇宙の光

アセンションブック <https://www.k-suai.com/>

宇宙の光公式HP <http://hikari1.com/>

アセンション評議会 <http://s-sun1.com>

アメブロ光の世 <http://ameblo.jp/e-stone1/>

Eメール TAKESHI yume34@k-suai.com

イラスト

えんじえる (佐藤弘之)

アメブロ <http://ameblo.jp/angel-art2010/>

第1章 新たなアクアのエネルギー

PART1 移り変わる世界

2017年夏、私達は、毎日のように創造主やスターピープルと相談しながら地球のアセンションを進めています。

しかし、スターピープル達にとって、大きな問題は人々の感情の浄化が思うように進まない事です。

地球人がアセンションを経て、スターピープルに進化する為には、憎しみや怒り、不満や悲しみの感情から自由にならなければなりません。

そして冷静に自分自身を見つめ、常に愛に基づいた行動をとる事ができるようにしなくてははいけません。

地球人が進化していくための最も大切な条件は、感情に振り回されずに愛に満ちた行動をとる事です。

しかし、地球人は自分が生きていくために、経済的に豊かになる事や高い地位につく事、他人から自分を愛してもらおう事を優先しますので、それがうまく行かずに不満が募り、様々な感情が生まれてくるのです。

スターピープル達は、その様な地球人の習性に手を焼きながらも、何度も何度も地球人の感情開放を行なっています。

しかし、スターピープル達は、その事を理解しながらも、地球人達のあまりの進化の遅さに困り果てているのも事実です。

ただし、その理由を深く調べると、人々の心の中に入り込んだダークピープルからの意識コントロールが行なわれている事も分かりました。

そしてそのダークピープル達を操っていたのは、光50%以上の世界にも、自分達の支配を広げたいと考えている闇の創造主達です。

特に、光40%の世界に開いた「自由奔放な宇宙」の創造主達は、私達の宇宙の創造主達を操り、アセンションの妨害をさかんに行ってきます

「自由奔放な宇宙」の創造主達には、善悪の感情がなく、自分達がやりたい事を行う事が当たり前だ、と考えているからです。

自分がワクワクするような事、自分の好奇心や欲望が満たされる事を、彼らは好んで行います。

彼らの影響を受けた私達の宇宙の創造主やダークピープル達は、物理世界に生きる地球の人々を通して、アセンションしようとする人々から光を奪い、自分達の世界に引き留めようとしています。

そのあまりの無秩序な行為にあきれてしまった高次の創造主は、光40%台の世界に開いた「自由奔放な宇宙」との扉を閉じる事にしました。

このままでは、私達の宇宙の創造主達は、「自由奔放な宇宙」の創造主達に支配されて、自分達の成長を行うどころか、彼らの手先に成り下がってしまいます。

実際、私達の宇宙の創造主達からも、「自由奔放な宇宙」の創造主達が手におえないから助けてくれという懇願も起こっています。

私達は、「愛で統一された宇宙」の創造主達の力を借りて「自由奔放な宇宙」の創造主達の行動を抑え、彼等に撤退してもらう事にしました。

また、光40%の世界よりもさらに光が少ない光30%後半の地球に開いたアセンションの扉からも、扉の向こうの宇宙の創造主達が私達に関わってこようとします。

光30%台の創造主やダークピープル達は、本来は、私達とは関わる事ができないのですが、同じ物理世界に生きている人々の依存心や欲望を使って、私達にエネルギーを送りコントロールしようとします。

彼らは、光30%台の世界にいますから、私達は、彼らの世界と私達の世界を分離する事しかできません。

スターピープルや創造主は、たとえ同じ地球の物理次元にいる人でも、愛の度数やその人の波長に合わせて、それぞれの行くべき世界へと分離を急いでいるのですが、アセンションの事をほとんどの地球人が知りませんから、なかなか思うように人々を分離する事はできません。

アセンションを何度も経験しているロッド星人は私に良く言います。

「地球のようなアセンションは、本当に珍しい物です。

ほとんどのアセンションは、そこに住む人々が物理的な存在から非物理的な存在になる時に起こります。

彼等は、物理的な制限から解き放たれますので、欲望もなく愛に満ちた意識が強くなります。

その様な状態でのアセンションは非常に簡単です。

アセンションする人達の意識は一つに統合されていますし、全ての人がアセンションを理解し、待ち望んでいます。

また、物理的な肉体をもってアセンションする場合も、同じ星に住む人々は同じ価値観を持ち、意識の成長に対して非常に熱心です。その様な人々は、私達のサポートを快く受け入れますし、アセンションする事に全員が喜びを持っています。

しかし地球の人々は、1人1人が様々な価値観を持って生きていますし、意識の進化よりも物理的な欲望が優先されています。

地球人のほとんどがアセンションの事を知りませんし、アセンションしようとも考えていません。

地球のアセンションはある意味、地球に降り立ったスターピープルの救出と創造主達の成長のために行われている様なものですから、多くの地球人にとってアセンションは不要なのです。

しかし、この地球は、皆さんの宇宙だけでなく多くの宇宙にも影響を及ぼしていますので、このまま放置しておく事も出来ません。地球のアセンションは、地球人の意思とは関係なく進められてきたので、一番大きな問題は、地球人の意識の低さと感情の噴出である事は避けられない事なのです。」

この事に関して、今まで私のアセンション・ブックを読まれてきた人は理解していただけたと思いますが、今回のアセンションを進める過程で、自己中心的で支配的な創造主とダークピープル達から、光を持った地球人やスターピープル達のスピリットを取り戻す

事が何度も起こりました。

今回の地球のアセンションは、闇の創造主とダークピープル達から、光をもった地球人とスターピープル達を助け出し、地球を清浄なものにするという事が最も大切な目的でした。

しかし、その為には、地球に生きる私達が意識進化して光の地球を作り出さなければなりません。

私達の意識が低いままだと、光の地球は生み出す事ができませんし、光に満ちた宇宙もまた生まれてこないのです。

その様な地球の現状をみて、私達の宇宙だけでなく「愛で統一された宇宙」からも優秀なスターピープル達がたくさん応援にきて地球と地球人をアセンションさせようとしているのです。

PART2 新たなアクアのエネルギー

私達は7月 10 日に私の父の見舞いをかねて長崎の実家に里帰りしました。

父親は長い事、病院に入院しているので、孫の顔を見て大喜びです。

母も孫の事がかわいくて、ずっと抱っこしてあやしています。

私達は、その日の夜は、佐世保の観光地でもある西海橋のふもとにあるコラソンホテルに泊まる事にしました。

この場所は日本三大急潮のひとつといわれる針尾瀬戸という有名な渦潮をまく場所で、その上に雄大な西海橋がかかっています。

子供の頃は、この西海橋に行く事がとても楽しみだった事を覚えています。

久しぶりに見る西海橋とその下にいくつも渦巻く渦潮は見ていても、引きずり込まれる様なパワーを感じます。

私達はホテルの庭を歩きながら、何故私達がこの場所に宿泊する事になったのかをスターピープル達に聞きます。

「TAKESHI さん、今地球の物理世界は、いくつにも分かれていきますが、この場所はいくつもの世界のゲートが開いている場所なのです。

大きな渦潮ができる場所は、様々な世界のエネルギーが交じり合っている場所なので、とても重要な働きをする場所なのです。

ところが、アセンションに伴い、人々をいくつもの世界に分離するためのゲートがうまく機能しなくなったために、この場所を調べていたら、ダークピープル達がこの渦潮の仕組みを利用して、本来とは異なる世界へとゲートをつないでいた事が分かったのです。

私達は、このゲートを正常に戻したいと考えていたのですが、これはやはり現地に行ってもらわなければならないので、TAKESHI さん達に、このホテルに宿泊してもらおう事にしました。

TAKESHI さん達は、どうかこのホテルでゆっくりとくつろがれていてください。」

なるほど、そういう理由だったようです。楽天トラベルで宿泊先を選んでいたら、やけにこのホテルが目につきますし、とても安く条件の良い宿泊プランが出ています。佐世保でリゾートホテルは少ないので、このホテルの施設や食事は悪くはないようです。

実際、宿泊すると、少し古い感じはするものの、ホテルの温泉も広くてきれいですし、食事料金の割にはとても豪華でおいしいコース料理でした。

そして何よりも幼児に対する気遣いが良くされていて、ベビーベッドは勿論、ミルトンや幼児に対する設備も充実しているホテルです。

私達は、スターピープルが言うように、久しぶりにくつろいだ気分を味わっています。

夜、私達が客室でくつろいでいると、1組の訪問者がいました。

どうやら、以前関わりがあった日巫女（卑弥呼）達のようにです。

「TAKESHIさん、お久しぶりでした。

私達が活躍する時期が来たようですので、またご挨拶に来ました。

私達は、皆さんにとってなじみが深い名前と言うと卑弥呼と呼ばれているようですが、皆さんが歴史の上でご存じの卑弥呼は、私達のエネルギーが、最も物質化した形での存在で、私達にとっては最後の姿です。」

「では、もともとあなた方はどのような存在だったのですか。」

「私達は、レムリアの時代よりも古い時代から、この地球と関わってきました。

地球に意識を持った生命が生まれるたびに、その生命を導く役割を担っていたのです。

私達は、多くの種族を育ててきましたが、この地球で優秀な種族を完成させる事ができませんでした。」

「あなた方はいつもどのような形で人々を指導してきたのですか。」

「私達は、スピリチュアルなレベルからと物

理的なレベルから皆さんを指導しています。時として、地上に降り立ち、直接人々を指導する事もありました。

その時代の神官やシャーマンとして、人々に神の意識を説き、人々が精神的に成長するように教え導きました。

また、人として、常に祈りをささげ、宇宙のエネルギーと地球のエネルギーをひとつに繋ぎとめていました。

しかし、人々が欲望に捕らわれはじめると、この地球の波動が低くなり私達は地球に降り立つ事ができなくなりました。」

「地球の人々は皆さんとどのように関わっていたのですか。」

「私達は地球の各地で活躍していました。多くの文明に関わり、異なる名前と呼ばれていましたが、私達の仲間は、統一された意識と行動様式を持っていました。それは、人々に「宇宙の意識」や「宇宙の根源の愛」とつながる生き方をする事を教える事でした。

文明の始めの頃は、人々はとても素直で私達の指導を受け入れ、愛をもって生きていました。

この地球の自然を大切にし、動植物とも共生して生きていました。

しかし、人々に欲望が芽生え、他人や自然を支配したいと考えるようになると、私達の教えに反発する人達も出てきました。」

「彼等は皆さんとは上手くいかなかったのですか。」

「残念ながらそうです。自分達の欲望のままに生きる人にとっては、宇宙の意識や宇宙の愛という考え方は邪魔

なものです。

自分自身が、崇拜の対象となり他の人々や多くの動物や植物、自然環境さえも自分の思うままに扱いたいと考えたからです。

その為に、私達の活動を妨害したり、また反対に自分のために利用しようとしてきました。私達の特殊な能力を利用して、人々を自分が思うままに支配しようとしていたり、自分と敵対する者に対して不利になる事を行なわせようとしたのです。

あるいは、私達の予知能力を使って、自分に有利に物事を進めようとしてきました。私達は、その様な事のために自分達の能力を使用する事を拒みましたので、多くの仲間達が虐待を受けてしまいました。私達の仲間はそのような世界で生きていく事はできないと判断して、この地上から去って行ったのです。」

「みなさんの最後の姿が卑弥呼だったのですか。」

「そうです。彼女は最後まで、その様な人達に対抗して、祈りによって部族を導こうとしたのですが、彼女もやはり他の種族から責められてしまい、滅び去ってしまいました。私達は、それ以来この地上に降り立つ事を諦めて、スピリチュアルな世界からこの地球を見守っていました。」

「今、皆さんはどのような活動をしているのですか。」

「現在、地球のアセンションが始まり、今までの地球とは様子が異なってきましたので、光が多い世界に関しては、私達も十分サポートができるようになりました。」

私達は、人々の心を癒し、余計な感情を発散させ、人々の意識進化のお手伝いをしたいと思っています。

今、地球の現状を見ても、これだけ多くのスターピープル達が関わっていながらも、地球人の感情の発散や意識進化が遅れているのは、おかしな事です。

私達も一緒になって、地球人の感情開放と意識進化の作業につきたいと思います。」

私は、ロッド星人やアシュタールのエレナさん達を振り返って言います。

「ロッド星人、エレナさん、とても力強いスターピープル達が応援に来てよかったですね。

これで皆さんの仕事をもっと速やかに進む事でしょう。」

エレナさんがにっこりと笑って答えます。

「私達も、彼女達が再び地球のアセンションを手伝ってくれる事になり大変喜んでいます。

彼女達はとても素晴らしい力をもっていますので、きっと皆さんのお役に立ってくれる事と思います。

でも彼女達はスターピープルではありませんよ。」

「え！スターピープルではないのですか」私は驚いて言いました。

私は、再び卑弥呼と呼ばれた存在に向かって尋ねました。

「あなた方は、スターピープルではないとすれば、どのような存在なのですか。」

彼女達はにっこりと笑って、私に答えます。

「私達は、「宇宙の根源の愛」から生み出さ

れた存在です。

私達は、地球の言葉でいうと「本質的な水(アクア)」と呼ばれる場所から来ました。

この場所は、「宇宙の根源の愛」によって生み出された場所で、愛のエネルギーが物質化する場所です。

私達は、「宇宙の根源の愛」のエネルギーの一つです。

「宇宙の根源の愛」の一筋の光といってもよいかもしれません。

「宇宙の根源の愛」が、惑星を進化させたいと考えた時に、私達がより物質に近い存在となって惑星に降り立ち、愛のエネルギーを惑星に満たし、愛に満ちた生命体を生み出すのです。

私達は、「宇宙の根源の愛」によって生み出された教師と言ってもよいでしょう。

エレナさん達のように創造主によって生み出された存在がスターピープルとするならば、「宇宙の根源の愛」によって生み出された私達はアクアピープルという事になります。」

広い宇宙の中には様々な種類の存在がいます。

私達は、アクアピープルとの話を終わり眠る事にしました。

PART3 アクアピープルのアチューメント

コラソンホテルで、アクアピープルと出会ってから、時折彼女達とコミュニケーションを

とっている時に、アクアピープルは、私に対してお願いをしてきました。

「TAKESHI さん、お願いがあるのですが、いいですか。」

まあ、いつもの事なので、私は、いいですよと、軽く返事をします。

アクアピープルは嬉しそうに話し始めます。

「TAKESHI さん、ぜひ私達のアチューメントを作ってほしいのです。

私達は、もっと地球の人達に深く関わって仕事をしていきたいのです。

その為に TAKESHI さんに、地球の人々と私達を結びつける役目を担ってほしいのです。

私達のエネルギーを、多くの人々にアチューメントとして、私達と地球の人々を結びつけてほしいのです。

そうする事で、私達は今までよりもさらに多くの人々を癒し、その人の意識進化のお手伝いをする事ができるのです。

そして、私達はその人をとおしてさらに多くの人達に関わる事ができますし、地球のエネルギーの浄化も行う事ができます。」

だいたいアチューメントが生まれる時というのは、このような時なのです。

宇宙の創造主の計らいによってスピリチュアル界で大きな変化があるとすれば、その変化を、地上にもたらすためには、物理世界に生きる地球人の体を通して、新たなエネルギーを、地上に送りこまなければならないのです。

スピリチュアル界のエネルギーを物理世界にもたらす最も適した方法がアチューメントなのです。

しかし、今迄に作られたアチューメントの多くが、お金儲けや自分の魅力を高める為の道具として使用されていますので、生まれた時は神聖なエネルギーであっても、アチューメントが行なわれる時には、欲望にまみれた闇の多いエネルギーになってしまう事も良くあります。

マスターやスターピープル達は、その事を大変悲しんでいます。

アチューメントとは、宇宙の愛のエネルギーやスピリチュアルな意識進化のエネルギーを、地球の人々に分かち合う為に行うものなのです。

地球の守護精霊であるアクアピープルも、自分達の純粋な愛のエネルギーを、地球の人々と生命達を深く愛してくれる人達に渡していきたいようです。

そして、地球の人々が過去の文明に生きていた時に作り出した様々なトラウマやカルマを消し去り、地球人の意識進化をスムーズに行いたいようです。

私は、アクアピープル達のメッセージに耳を傾ける事にしました。

彼女達が何を地球人に伝えたいのかを理解する事が、アチューメントの最初の一步です。この時に、地球人の意識進化とは関係のないテーマや人間の欲望を掻き立てるようなテーマの話が出てきたら、そのアチューメントは、私達の意識進化を促進させるものではないと私は考えています。

それでは、地球の守護精霊であるアクアピープルのメッセージをご紹介します事にしましょう。

私達は長い間、地球の守護者として存在してきました。

レムリアやアトランティスの文明をさらにさかのぼり、この地球に人類の種がもたらされたときから、その種を育み見守ってきたのです。

私達は、神聖なる水の惑星「アクア」からやってきました。

現在アクアは物理的な世界に存在する星ではなく、この宇宙の惑星意識を支えるための重要なスピリチュアルなエネルギーとして存在しています。

私達はその「アクア」のエネルギーそのものです。

私達は、「アクア」を出て、これから成長するであろうと思われる惑星に入り、惑星とそこに生きる人々の成長を見守ります。

時としてスターピープルと共に、惑星に望ましい種族を生み育てる助けも行います。

私達は、物理的な世界に肉体を持って降りる事もいたしますが、それができるのは、その星の人々が、愛に満ちた純粋な意識を持っている時だけです。

人々の意識が成長し始めると、人々は多くの知識と欲望を持ちます。

人々は、好奇心によって多くの事を体験し、多くの物を得たいと考えはじめるからです。そして人々の心には欲望が芽生え始めます。

それは人類が進化を行う過程においては、ごく自然な事です。

私達はそのような意識の成長の途中にある種族が、望ましい進化を遂げるために、愛と秩序を人々に教えるのです。

愛と秩序は正しい知識と行動を生みだし、種族を成長させていきます。

そして、その種族が住む惑星と惑星に住む多くの動植物との共生が成り立っていくのです。

それが、「神聖なる生命の輪」と私達が呼んでいるものです。

私達が地上に降り立った時は、とてもシャーマニックな行為を行う事があります。

人々は、大地と宇宙、そして惑星に生きる多くの動植物をひとつに繋ぐ存在であり、全てをひとつにした惑星意識を、自ら体現する存在でもあるのです。

シャーマニックな行為とは、まさに私達自身が「神聖なる生命の輪」そのものになる事です。

私達は、人々に祈りを教えます。

常に自然と宇宙を大切に敬い共に生きる事を喜びとするための祈りです。

そして無益に他の生命の命を奪う事を戒め、共に命を分かち合う為の生き方を教えます。純粋な心を持った人達は、私達の教えを良く理解して、常に大地と自然に感謝の気持ちを捧げ生きてきました。

しかし、人々の心に欲望が芽生え、他の人々や生物を自分のために利用したいと考えはじめると、自然界の調和は崩れていきます。共に愛し分かち合う世界から、強いものが弱い物を支配し奪い合う世界になっていくのです。

地球も、レムリアやアトランティスだけでなく、その前にも、その後にも、共に共生していた世界がくずれ、奪い合う世界が生まれてしまいました。

私達や誠実なスターピープル達が懸命に努力したにも関わらず、地球に生れた人々は、お互いを愛し慈しみあう事をいつしか忘れていったのです。

勿論、一部の人は、愛と慈しみの心を忘れずに、どのような世界であったとしても誠実に生きてきました。

私達も、地球に降り立った時は、地球の人々の見本になるように、たとえ辛い結末を迎えようともその様な人生を送ってきました。

しかし、地球の人々の心から愛と純粋さが失われ、地球の波動が下がり始めると、各地で戦争や奪い合いがさらにひどくなってきました。

地球は、良心的な創造主やスターピープルの手から、支配的で傲慢な創造主とダークピープル達の手落ちていったのです。

私達も、多くの仲間達が悲しい結末を迎え、この地球に生きていく事ができなくなりました。

今までシャーマンや神官として活躍していた多くの仲間達は、この機会に肉体を捨ててスピリチュアルな存在に戻っていきました。そして地球の物理世界に降りる事を止めてしまったのです。

たとえ地球に残っていたとしても、私達の神聖な力は失われ、その叡智も人々の心には届かなくなってしまいました。

皆さんがご存じの卑弥呼族は、本来は「地球を守護する精霊達」が地球で生きるために生み出した種族でしたが、やがてその与えられた神聖な力を失い、人々の意識に近い存在となってしまうました。

私達はそれ以降、地球に降り立つ事ができなくなりました。

地球の物理世界を去った私達は、スピリチュアルな世界で地球を守護するための精霊として働いてきました。

地球の惑星意識とひとつになって、虐待されてきた動植物や人々を癒す事や地球の自然環境を人々の傲慢な感情やエネルギーから守るために働いてきました。

そして、地球に生れた人々に私達の意識を投影して、地球を守る為に活動してもらう事もありました。

また、私達の意識と最も近いところにいる伝統的な民族のシャーマンや神官達と意識をひとつにして、地球のために祈りをささげてきました。

しかし、次第に私達の意識と地球の人々の意識の間には大きな壁のような物が立ち上がり、私達の意識やエネルギーは、なかなか地球に届かなくなったのです。

それは、とても純粋な意識を持っているシャーマンや神官達さえも、この地球に蔓延するネガティブなエネルギーを払いのけて私達とつながるだけの力を失ってしまったからです。

しかし、地球がアセンションを迎え、新しい時代に入ろうとしている時、私達は再び、地球の守護者として戻ってきました。

アセンションを行なってきた世界では、私達と地球の人々の間をさえぎる闇のエネルギーは弱まってきました。

地球の人々の中には、私達の声を聞く事ができる人々も現れてきたのです。

そして、再び私達と意識をひとつにして、地球と地球に生きる生命を守護するために働いてくれる人々が生まれてきました。

それは、新たな時代に向けて「神聖なる生命の輪」の復活となるでしょう。

地球のアセンションのために働いてくれた多くのスターピープルや大天使、マスター達のおかげで、地球と地球に生きる人々は新たな進化への道へと進む事ができます。

私達と地球の人々の間に立ちはだかっていた壁も小さなものとなりましたが、地球の人々の意識や感情は、まだ嵐のように吹き荒れ、私達との深い繋がりを作る事ができません。

それは、地球の人々が現在の地球の状態やこれから自分達が進む世界の事をまだ理解していないからです。

地球人はまだ、わがままな子供のように自分の感情やエゴに振り回されて生きています。私達は、TAKESHIさん達の手を借りて、多くの地球の人々と深い繋がりをつくり、人々を癒していきたいと思います。

人々の荒れ果てた感情を鎮め、冷静でポジティブな意識状態にする事ができれば、人々は自ら成長していく事に喜びを感じる事でしょう。

そして、人々が自分の事だけでなく他の人々や生命の事も慈しむ事ができるようになる事でしょう。

私達は、「神聖なる生命の輪」のアチューメントを通して、地球の深い愛と地球に生きる多くの動植物が持つ慈しみのエネルギーを皆さんに送りたいと思っています。

地球に生きる存在の中で、地球の意識と分断され、自己中心的なふるまいをしているのは人間だけです。

私達は、人間が、地球に生きる他の動植物と同じように、地球の意識と深くつながり、自然界の連帯の輪の中に戻る事ができるようにしたいと思います。

そのためにも皆さんが、私達の「地球を守護する精霊」の癒しの光を受け取って、自らの感情と心を癒し、大いなる地球の愛とひとつにつながって頂ける事を望んでいます。

第2章 パラレルワールドの 混乱と創造主

PART1 混乱するパラレルワールドとクリスタル族

アクアピープル達も地球に入り、スターピープル達と共に、人々の感情を癒し、地球のエネルギーの浄化を始める事になりました。しかし、7月末頃になると不思議な事が起き始めました。

それは、私達が生きている世界と同時に存在している並行世界、つまりパラレルワールドに混乱が起きてきたのです。

私達は夢の中やちょっとした意識のはざまの中で、自分とは関係があるけれど異なる世界の様子を垣間見る事が多くなりました。

私はロッド星人に尋ねます。

「私達に関わるいくつものパラレルワールドが垣間見えるのですが、何か起きたのですか。」

「TAKESHIさん、実は大変困った事が起きているのです。

皆さんの世界は、光の度合いによっていくつもの世界に分かれています。そのひとつひとつの世界が、いくつものパラレルワールドを持っています。

1人1人の人が自分の人生において異なる選択を行うたびに新しいパラレルワールドが生まれると言っても良いと思います。

しかし1人1人のパラレルワールドは、決し

て混乱しないように規則正しく並んでいるのですが、今回はその規則が混乱してしまったのです。」

「それでどのような事が起きたのですか。」
「自分が生きている世界とは異なる世界のエネルギーがそれぞれの人の中に流れ込んできたのです。
それによって多くの人々の意識の中に混乱が起きたり、感情の抑制が効かない状態になっているのです。」

「それでは、また皆さんの仕事が増えてしまったのですね。
誰がこのような事をひきおこしたのですか。」

「私達の仕事が増えるのは仕方がないのですが、それによって、人々の分離がまた遅れてしまいますし、光の世界に行くべき人が、もっと光の少ない世界に捕らわれてしまう可能性があります。」

「という事は、光 40%台の世界のダークピープル達が仕掛けてきたのでしょうか。」

「実行部隊は、おそらくダークピープル達でしょうが、彼等自身にはそれだけの力はありませんので、それ以上の存在が関わっている事は間違いないでしょう。」

「すると、光 40%台の創造主達の仕業という事になるのでしょうか。」

その時、「愛で統一された宇宙」のビル達が、私にメッセージを送ってきてくれました。

「TAKESHI さん、「愛で統一された宇宙」の評議会から新たなスターピープルを送り込むとの連絡がありました。

彼等はもうすでに皆さんの宇宙に入り、パラレルワールドの整理に入っているようです。

彼等はいくつもの次元を自由に行き来できるので、この仕事には最適なスターピープルです。」

私達は、新たなスターピープルが来てくれた事をとてもうれしく思いました。

「ビル、それはどのようなスターピープルですか。」

「彼等は主にクリスタルのエネルギーから生み出されたスターピープルです。

とても自在で、どのようなエネルギーにも影響されない強いパワーを持っています。

私達の宇宙でも非常に多彩な活動を行っているスターピープルですので、この問題もやがて解決する事でしょう。」

私もロッド星人も、彼等の働きに期待しています。

「新しく来てくれたスターピープルは、クリスタルから生まれたようですが、ロッド星人達とも関係があるのですか。」

「私達も、クリスタルを主要な成分としていますが、彼等は純粋なクリスタル・ピープルですので、私達よりもかなり進化した存在です。

私達の目指すべき未来形と言ったほうが良いかもしれません。」

「それでは、皆さんも大いに学ぶところがありますね。」

「もちろんです。

私達もこの地球のアセンションに関わる事で、多くの偉大なスターピープル達に出会えて多くの学びを得ています。」

PART2 操られた「時と空間を司る創造主」

私達が話をしている時に、1人の探査役の創造主が私のもとに来てメッセージを届けてくれました。

「TAKESHIさん、やはりこの事件に40%台の創造主が絡んでいた事が判明しました。その創造主は時間と空間を司る創造主なのですが、しばらく前から行方が分からなくなっていたのです。

彼が、地球の人々と一体となったダークピープル達を操ってパラレルワールドの混乱を引き起こした可能性が出てきました。」

「わかりました、それではすぐに、その創造主のところに行きましょう。」

私達は、探査役の創造主に案内されて光40%台の創造主のもとに行きました。

しかし、この創造主はすこし様子がおかしいようです。

「ビル、ロッド星人、この創造主を調べてください。

誰かに操られているかもしれません。」

ロッド星人達は、創造主のエネルギーを調べています。

「TAKESHIさん、やはり「時と空間を司る創造主」の中に、彼とは異なる強烈なエネルギーが混じりこんでいました。」

「そのエネルギーは誰のエネルギーですか。」と私は尋ねます。

ロッド星人はすこしためらいがちに答えます。

「おそらく、以前光40%台の世界に関して

いた扉を使って関わってきた「自由奔放な宇宙」の創造主のエネルギーとされます。」

その場にいた多くの者達が困惑の表情を浮かべます。

「おそらく、この「時と空間を司る創造主」は「自由奔放な宇宙」の創造主によって操られていたのではないかとされますが、私も「自由奔放な宇宙」の創造主が、この宇宙に残っていたとは思いませんでした。」

スターピープル達は、「自由奔放な宇宙」の創造主がどこかに隠れているのではないかと、このエネルギーの源を探し始めました。

私は探査役の創造主をお願いして、「時と空間を司る創造主」から「自由奔放な宇宙」の創造主のエネルギーを抜き取って貰い、彼のエネルギーをきれいにしてもらいます。

暫くすると、「時と空間を司る創造主」が自分の意識を取り戻したようです。

「私は一体どうしたのでしょうか。」

「自由奔放な宇宙」の創造主に呼びだされて、彼等のもとに行った後から私は記憶がないのです。

私は何をしていたのでしょうか。」

「「時と空間を司る創造主」よ、あなたは「自由奔放な宇宙」の創造主によって操られ地球の平行ワールドを混乱させていました。今までにも「自由奔放な宇宙」の創造主の指令によって、分離されていく世界の境界線を壊したり、時間をさかのぼってダークピープル達を過去の地球に生み出す手助けをしていた可能性もあります。」

しかし、それは、「自由奔放な宇宙」の創造

主によってあなたが操られていた為ですので、あなたに責任があるわけではありません。」

「そうでしたか、私は皆さんに大変なご迷惑をおかけしたようです。

大変申し訳ありませんでした。」

「時と空間を司る創造主」はうなだれてしまいました。

「「時と空間を司る創造主」よ、終わった事はもう仕方がありません。

しかし、まだどこかに「自由奔放な宇宙」の創造主が隠れている可能性がありますので急いで探し出さなければなりません。

あなたに、心当たりはありますか。」

「時と空間を司る創造主」は、うなずくとしばらく目を閉じ、今まで自分が作った空間を調べているようです。

「TAKESHIさん分かりました。

「自由奔放な宇宙」の創造主が隠れている空間を見つけましたのでご案内いたします。」

そうすると、「時と空間を司る創造主」は、私達を連れて、ある場所に行くと、その空間を開きました。

するとそこには、数名の「自由奔放な宇宙」の創造主達が隠れていたのです。

私達の宇宙の創造主達はその空間の中にはいり、大きな光を放ちます。

そして、その光に驚いて逃げまどう「自由奔放な宇宙」の創造主達を捕まえていきました。

しかし、未だこんなところに「自由奔放な宇宙」の創造主達が隠れていたとは驚きです。どうやら「時と空間を司る創造主」をコントロールして、自分達が隠れる場所を創り、そ

こちらから光40%台の創造主やダークピープルを操って、アセンションを妨害して、自分達が支配できる場所を広げようとしていたようです。

彼等は、光を持っている人々を、いつまでも自分達の世界に閉じ込めておいて、光を奪う事を考えていたのでしょうね。

そうすると、たとえ地球がアセンションしたとしても、光の世界に行く人は今まで以上に少なくなるかもしれません。

「ロッド星人、このタイミングで彼らを見つける事ができて良かったですね。

彼等は、私達が考えもしない事を平気で行いますので怖いですね。」

「全くその通りです。

この場所は、光40%台だけでなく、光50%の世界にも関係していますので、彼らの影響は光50%の世界にも及ぶところでした。」

私達は、たび重なる「自由奔放な宇宙」の創造主の攻勢にうんざりしていますが、ここを切り抜けていかなければ、地球のアセンションは成功しないのです。

第3章 「闇を生み出す創造主」の目的

PART1 姿を現した「闇を生み出す創造主」

「自由奔放な宇宙」の創造主達を捕まえて、これで一段落ついたかと思っていましたが、またあらたな問題が発覚してきました。8月末の事、朝から体のあちらこちらが痛みます。

多くの人々のスピリットが、光の世界に連れて行ってもらおうとすがりついてきているようです。

そして、それだけでなくレムリアの過去世の開放を行う事に決めたあたりから、過去世の開放に反対する存在達からの攻撃も起こり始めてきました。

レムリアや古代文明の過去世は、光を持った人々を抑圧し、意識の成長を妨げる格好の材料ですので、レムリアの過去世を開放されると、多くの人達が目覚めて光の世界に行ってしまう。

レムリアの過去世の開放を望まない者達にすれば、それはとても困る事なのです。かつて、彼らは、アトランティスの人々の中に入り込み、レムリアや他の種族との間に古代文明間の戦争を引き起こしてきました。そしてさまざまな文明や民族を抑圧して、人々の肉体と意識、そしてスピリットを傷つけてきたのです。それも自分達が、この地球を支配する為に行

ってきた事です。

そして今でも、光をもった人々が、レムリアや古代文明の過去世を開放し、本来の自分自身を思い出す事ができないように、光をもった人々を見張っているのです。

その当時のレムリア等の古代文明を作りあげてきた人々は、地球をアセンションさせるために地球に生まれてきた意識の高い人々や地球のアセンションをサポートするために地球に降り立ったスターピープル達でした。

彼らが、レムリアや古代文明の過去世に捕らわれているという事は、そのスピリットも自由を失っているという事ですので、彼らをそのような場所から少しでも早く開放してあげる必要があります。

彼らが本来の役割を思い出す事ができれば、今行われている地球のアセンションにとっても非常に大きな手助けをしてくれる事でしょう。

私達は、レムリアの過去世の開放を妨げようとしているダークピープルや創造主達を調べる事にしました。

そして、私達は彼らの裏で、彼らを操っている存在をついに見つけたのです。

それは、今迄に出会った事もないほど大きくて重たい闇をまとった創造主です。

闇をまとったというよりも、彼の中から闇が生み出されているといったほうがよいかもしれません。

そのエネルギーはまるでブラックホールのように光を呑み込んでいく強大な闇のエネルギーを持っています。

私は、各評議会の創造主達に、この創造主を何とかするようにお願いしましたが、誰一人としてこの創造主に立ち向かおうという創造主はいません。

まるで、この闇の創造主の眼光に立ちすくんでいるようです。

うかつに近づけば、自分達の光を消しさらされる可能性もありますので、だれもこの「闇を生み出す創造主」に関わろうとしません。

私は、第 15 評議会の創造主に一体どうなっているのか尋ねてみました。

「TAKESHI さん、この創造主は私達の宇宙には属していない創造主です。

私達の管轄をはるかに超えた創造主ですので、私達では、到底対処ができるものではありません。」

「この創造主はどのような役割を持っている創造主なのですか。」

「この創造主は、私達よりもはるかに高い位置にある創造主様です。

この宇宙に光と闇のバランスをもたらすための創造主様です。

いつも多くの闇を作り出して、創造主達を育て宇宙を進化させる役割を担っています。」

「という事は、今まで出会った闇の創造主は、すべてこの創造主から生み出されたという事ですか。」

「本来、初めから闇の創造主などはいません。すべての創造主が自分や他の創造主、そしていくつもの宇宙の創造のために生みだされているのです。

そして、その中の一部の創造主は、創造主の

学びと宇宙の進化のために、あえて破壊的な行動を行うのです。

そのおおもとの創造主が、今、私達の前に現れているのです。」

私は、私達の宇宙の最高レベルの評議会である第 18 評議会の創造主にもお願いする事にしました。

「TAKESHI さん、「闇を生み出す創造主」

私達よりもはるかに上の創造主です。

誰もこの創造主を止める事はできません。

彼は彼の意志でしか動かないのです。

この創造主は、おそらく地球が生まれた時から、地球と皆さんの宇宙に関わっていると聞かされています。

それも皆さんの宇宙の創造主を育て、宇宙自身を進化させるためです。

しかし、彼の力を乗り越えていく事は今までできませんでした。

何度もアセンションのチャンスがあったのに、事ごとく失敗したのはそのためです。」

私は、第 18 評議会の創造主の言葉を聞いて考え込みました。

「しかし、このままでは、また「闇を生み出す創造主」の力に圧倒されて、アセンションは失敗してしまいます。

何か方法はないのですか。」

第 18 評議会の創造主は、静かに答えます。

「「闇を生み出す創造主」の目的は、皆さんの宇宙と創造主を育て進化させる事です。

その目的が果たされたなら「闇を生み出す創造主」は自らの意志で、この宇宙から立ち去るのではないのでしょうか。

「闇を生み出す創造主」が自らの姿を現した

「という事は、まさにその時期に来たという事
かもしれません。」

私は今まで、アセンションを成功させるため
に、闇を持った創造主と争う事ばかり考えて
いました。

私も、その考えを改める時が来たようです。

「それでは第 18 評議会の創造主よ。

私達の宇宙の創造主すべてが一つになり、

「闇を生み出す創造主」に光を送ってみたら
どうでしょうか。

もし、創造主達の光が「闇を生み出す創造主」
にとって満足のいくものであれば、彼はこの
宇宙から立ち退いてくれるかもしれません。」

第 18 評議会の創造主は満足げにうなずき
ます。

私達の会話を聞いていた創造主達は、自分達
の成長のために、この創造主が存在している
事に気づいたようです。

「TAKESHI さん、私達も依然は、闇の力に
惑わされた創造主達に抑え込まれていまし
ましたが、今は違います。

私達、1人1人の創造主は、大きな試練を乗
り越えて成長したのです。

私達が、力を合わせるところを見れば、「闇
を生み出す創造主」もきっと納得してくれる
事と思います。」

多くの創造主が、この言葉に賛同しています。

「それでは、行いましょう。

私達の宇宙のすべての創造主達を集めてく
ださい。

そして私達の光を一つにして、大きな愛のエ
ネルギーを生み出しましょう。

そしてその光で、私達の宇宙を満たしましよ

う。」

多くの創造主達の光が一斉に輝き始めました。

それは今までに見た事もないほど美しい輝きと温かさに満ち溢れています。

そして一つの光が瞬時に隣の光とつながり、すべての光が一つに統合されていきます。スターピープル達も、各評議会の壁をこえ、宇宙の愛と一つになって輝き始めました。

色鮮やかな輝きが、私達の宇宙に広がっていきます。

闇も光も一つに溶け合い、素晴らしいエネルギーに、私達の宇宙が満たされていきます。

「闇を生み出す創造主」にも、統合された美しい光は届いたようです。

ブラックホールのような創造主が動き始めました。

そして、まるで台風が通りすぎるように、私達の宇宙から「闇を生み出す創造主」は遠ざかっていきます。

第 18 評議会の創造主が私に言葉をかけてくれました。

「TAKESHI さん、そしてすべての創造主よ。皆さん達の成長は、「闇を生み出す創造主」によって認められたようです。

皆さんは、自分達に与えられた課題をのりこえて成長しました。

そして光と闇の本質も理解する事ができました。

これから皆さんの宇宙は、きっと素晴らしい宇宙へと変わっていく事でしょう。」

その言葉に多くの創造主達が喜んだ事は言うまでもありません。

PART2 光を奪われた創造主

昨日「闇を生み出す創造主」が、私達の宇宙を去ってくれたおかげで、私達の宇宙のエネルギーは大きく変わりました。

しかし、この創造主が、私達の宇宙の創造主の学びのために生み出した創造主達はまだ残っているようですので、私達はその処理を行う事にしました。

たとえば、人々の集合意識が、攻撃的なエネルギーとなって恵理さんに襲ってくる事がありました。

調べてみると、レムリアやアトランティスの体験を浄化しきれない人達の悲しみを利用して集合意識に大きな操作を加えている創造主も見つかりました。

これも「闇を生み出す創造主」が以前作った創造主が仕掛けていた罠でした。

またある時は、私達が寝ている間に、私達のスピリットの一部を、闇の創造主とダークピープル達がさらっていった事もありました。

「闇を生み出す創造主」が作り出した創造主は主に、第1評議会、第2評議会レベルのようですが、「闇を生み出す創造主」の力によって今までは隠されていたので、その存在は見えませんでした。

しかし、「闇を生み出す創造主」がいなくなっただけからは、彼らも姿を隠す事ができず、私達の前に現れてきました。

数日後、私達が目覚めた朝、恵理さんの頭が痛いので、そのエネルギーがどこから来ているのか調べたら、人々の依存心の感情が一つになって恵理さんに群がっているのが分かったのです。

その事自体は、いつもの事で目新しい事ではなかったのですが、その感情のエネルギーの裏を調べると、人々の感情を利用して光を奪い取っていたのは、光を失い、他人から光を吸い取る事でしか生きる事ができなくなったやせ細った存在でした。

まるで餓鬼のような姿をした姿に私達は言葉を失います。

私達は、この存在が一体なんなのかスターピープル達に調べてもらいます。

ロッド星人がしばらくして私のもとに戻ってきました。

「TAKESHIさん、この存在は、遠い昔に地球に送られた創造主である事が分かりました。

創造主がこのような姿に成り下がる事もおどろきですが、この創造主はかつて、とても高い位置にある創造主だったようです。」

私は、各評議会の代表的な創造主に来てもらい、この存在の事について調べてもらいました。

すると第8評議会の創造主が現れておしえてくれました。

「この創造主は、かつて地球が作られたときに、地球と宇宙の創造を行う為に遣わされた光の創造主でした。

彼は非常に正確で秩序正しい創造を行う創造主だったのですが、闇を産み出す創造主によって、光を奪われ、常に光を奪い続けないと生きられない創造主に変えられてしまったのです。

私達は、この創造主を助けだしたのですが、今になって考えると、私達が助け出した創造

主は「闇を生み出す創造主」によって作られた偽物だったようです。

私達は、偽物を本物の創造主と信じ込まされたために、本物の創造主を探し出す事ができませんでした。

そのために、彼は創造主としての意識を失ってしまい、地球の人々の潜在意識の中に隠れて人々を操り、エネルギーを吸い取らなければ生きていけない存在となったようです。」

それも悲しい話です。

きっとこの創造主にしてみれば、自分の光も奪われ、仲間の創造主から見捨てられ、孤独の中で生きてきたのでしょう。

「どうか、この創造主を光に反してあげてください。

そして新たな素晴らしい創造主として生まれ変わらせてあげてください。」

「わかりました。」

そうって、第8評議会の創造主は、この創造主を連れて帰りました。

第4章 スターピープルの子 供達

PART1 スターピープル達が地球に降り てくる

ロッド星人が毎日の状況報告の時に言っていた言葉です。

「TAKESHI さん、「闇を生み出す創造主」がこの宇宙から遠ざかってくれたおかげで、私達の仕事もかなりスムーズに進んでいます。

9月からは、本格的に人々のすみわけが始まります。

私達としては、9月の中旬までには、その仕事を終えたいと思っています。

そうしなければ10月の最終期限には間に合わなくなります。」

実はアセンションの最終期限は、問題が起きるたびに変更されてきましたが、それももう限界のようです。

2017年の9月に入ると、アシュタールやアンドロメダ座のファーストコンタクト担当のスターピープル達が、私達のもとを訪れるようになりました。

「TAKESHI さん、ようやく地球の分離も進んできました。

私達も、この地球の物理世界に降り立つ日が近づいてきたようです。

もちろん、今年中は無理かも知れませんが、来年には光50%台後半の世界には降り立つ事ができるでしょう。

そのための準備も少しずつ始めたいと思いますので、よろしくをお願いします。」

「私達も、地球の人々がスターピープルと出会う日が近づいてきている事をうれしく思います。

いままでたくさんのスターピープルが、この地球と地球人のために働いてくれた事を心から感謝します。

そして、地球人の中でも、皆さんの事を理解し自らアセンションに向かって努力できる人々が増える事を望んでいます。」

「地球のアセンションをサポートするために、現在多くのスターピープル達が新たに地球に降り立っています。

彼らは時間を少しさかのぼって地球に生まれてきていますので、これから皆さんと合流して一緒に活動を行う事になるでしょう。

地球のアセンションは地球人だけでなく、創造主とスターピープル達にとっても大きな希望なのですから、絶対に成功させなくてはなりません。

そのために特別なスターピープル達が用意されているのです。」

「アセンションをサポートするための特別なスターピープル達が地球に降り立ってくるという事は、どのような形で降りてくるのですか。

それは人間として地球に生まれるという事ですか。」

私の質問に、アシュタールのスターピープルはにっこりと笑って答えます。

「それは、すぐにわかるでしょう。」

そしてその時はすぐにやってきました。
9月から恵理さんは、スピリチュアル相談室
や大天使のアチューメントを始めていま
すが、そこで新しく知り合った女性の方と
そのお子さんがそうでした。

彼女がスピリチュアル相談室に申し込んだ
理由は、まだ小学校低学年の息子さんが自
分には全く理解できない宇宙の事やスピリ
チュアルの話をしているので、どのよう
に対応したらよいかわからないという事
でした。

恵理さんが直接その小学生と話をすると、
彼は私達が行っているアセンションの
内容をよく知っているのです。
それも公開していない情報や今現在起
こっている事もリアルタイムで知って
いるのです。

まるで、彼自身が、私達の仲間の
スターピープルとして活躍していると
しか考えられない事なのですが、
スターピープルとしての意識を
小学低学年の子供が持っているとい
う事に驚かされます。
そして、彼は1人のスターピープル
としての意識だけでなく、いくつもの
意識をコントロールしてさまざまな
世界に同時に存在する事ができる
のです。

もちろん彼の心の中には小学生とし
ての意識もあるかもしれませんが、
スピリチュアル的にみると非常に
優秀なスターピープルの意識です。

いくつもの世界を駆け巡り、時間
と空間を自由に扱う能力を持った
スターピープルだからこそ知り
える情報とそれを的確に扱う能
力を持つスターピープルの意識が、
彼の中に存在しているのです。

通常は、スターピープルの意識を持った者達は、地球に降りてくると、地球以外の星で暮らしていた時の記憶や能力は完全に忘れ去る事になっているのですが、彼の心の中には、スターピープルとしての経験と知識が残っているから驚きです。

そして、スピリチュアル・レベルで自分の行う事を良く理解し活動しています。

PART2 スターピープルの子供達

その後、スターピープルの子供達に対して、メッセージを受け取っていますのでここにご紹介したいと思います。

私達は、本当に素晴らしい時代に生きています。

地球が大きくアセンションする時期だからこそ、様々なスターピープル達が地球に集まって、地球人の進化をサポートしてくれる時を共に過ごしているのです。

地球がアセンションを迎える事が無ければ、スターピープル達は私達を見守る事はあったとしても、直接地球人の進化のサポートをする事はありません。

しかも、今回のアセンションでは、地球人をサポートする為に、多くのスターピープル達が地球に降り立ってきているのです。

私が言う事を信じられないと思う人も多いと思いますが、私達の中にもすでに多くのスターピープル達が紛れ込み共に生き、共に活動しているのです。

スターピープルが地球に降りてくる方法にはいくつかあります。

ほとんどの場合は、地球人として降り立ってきたスターピープルであるにも関わらず、自分自身がスターピープルであると気づいておらず、スピリチュアルな部分だけで活躍しています。

このような場合は、地球人としての意識が優先し、自分自身がスターピープルとである事を理解できていません。

しかし、その人のスピリットの意識は、自分自身がスターピープルであると理解していますので、その人が気付かないところでスターピープルとしての仕事をしています。

もう一つは、自分がスターピープルであると知っている場合です。

今までは、非常にまれな事だったのですが、現在地球人の進化があまりにも遅いため、第1評議会のスターピープルや「愛で統一された宇宙」のスターピープル達が、時代をさかのぼって地球に生れてきています。

それは、アセンションを迎えた「今」をターゲットとして生まれてきますので、現在40代や50代の方もいれば、まだ子供の状態の人もあります。

しかし、ここ1、2か月、多くのスターピープル達が、物理レベルで地球のアセンションをサポートする事になりましたので、今まで以上に多くのスターピープル達が時をさかのぼって、地球に生まれてきているのです。私達も、スターピープルである事を自覚していないスターピープル達はよく見かけますが、最近、スターピープルとしての意識を持った子供達に会う機会がありました。

彼等の特徴は、大人が教えてもいないのに、地球のスピリチュアルな状況や宇宙の事、特

にいくつかの星のスターピープルの事について良く知っている事です。

また、彼等の知性と感性は非常に進んでおり、通常の人に見えないものが見えたり感じられない事が感じられたりします。

この事に対して理解がない大人からすると、その様な子供達は奇異な存在であり、日常生活を送るには大きな問題を抱えているように見えるかもしれませんが、本来は逆なのです。

彼等こそが、これからの地球人が目指すべき存在であり、地球人のよき教師であるのです。しかし、地球の習慣や価値観に縛られている大人達には、彼等の本当の姿が見えません。

先日、恵理さんが知り合ったお子さんもそうでした。

未だ、小学校の低学年であるにも関わらず、彼女と対等に話ができるほどの情報量と能力を持っているのです。

彼は、自分自身がスターピープルであり、いくつかに分かれた大きなスピリットの一部である事を知っていました。

そして自分と同じスピリットを持った幾人かの存在達が、どこでどのような活動をしているのかも知っていました。

彼は、スターピープルとして、この地球がアセンションする為に必要な情報を私達にもたらしてくれたのです。

そして彼を含むスターピープルのグループは、素晴らしい能力を持って、地球のアセンションをサポートしているのです。

この少年だけでなく、地球の子供達の能力を大きく超えた能力を持つ子供達はまだほかにいます。

もしかしたら、このアセンション・ブックを読まれている方のお子さんもその様な能力を持っているかもしれません。

もしそのようなお子さんがいたら、その子の能力を否定しないでください。

その子は、地球のアセンションや地球人の進化について大変貴重な存在なのです。

日常生活では、ぼーっとしたり、親に理解できないような事を口走るかもしれません。

あるいは、通常見えないものが見えて、周りの人から奇異に思われるかもしれません。

しかし、その子のスピリットは、皆さんが分からない所で、とても大きな活躍をしているのです。

時には、その子の特殊な能力のために、現実世界での生育がうまく行かない事があるかもしれません。

実際、恵理さんもそうでした。

彼女も様々な世界が同時に見えたり、通常の人には見えない存在とよく話しをしていたようです。

しかしそのために大変苦労が多い幼少期を過ごしました。

もし、自分のお子さんが特殊な能力を持っていたり、皆さんに理解できないような行為を行っているとしたら、どうかその事を理解し、尊重してあげてください。

地球人達が、地球人としての制限を乗り越えて、新しいスターピープルとして進化して行くためには、地球に降り立ったスターピープル達から多くの事を学びサポートしてもらう事が必要なのです。

今、その最初の1歩が始まりました。

皆さんも、そのような子供達と共に意識進化のために必要な事を行ってください。

スピリチュアル・レベルで、地球人のサポートを行っているスターピープル達も、地上に降りたスターピープル達が、どれだけ地球人を進化させてくれるか期待して見守っています。

厳しい事を言うと、今の地球人の多くがアセンションとは程遠い場所にいます。

自分達の感情や欲望に捕らわれて、スターピープル達や宇宙の愛と波長を合わせる事ができなくなっているからです。

スターピープル達が、地球に直接降り立ってきたのは、それだけ急いで地球人を進化させなければ間に合わないからなのです。

どうか、自分の感情や気持ちを整理して、宇宙の愛とひとつになり、旅立つ準備をして下さい。

PART3 未来から来たスターピープル達

2017年9月に入ると、新たなスターピープル達との共同活動も始まりました。

彼等は、私達の宇宙のスターピープルである場合もあるのですが、異なる宇宙や異なる時代から来たスターピープル達もいます。

この時期の地球の動向によって、未来の地球も大きく変わってきますので、未来の地球を守る為に、時間を越えて今の時代にやってきたスターピープル達もいます。

彼等に話を聞くと、地球のパラレルワールドの一つでは、これからの未来、人工知能が過

度に発達して地球の環境と地球人を支配するようになったようです。

私達もその様な世界がある事を知っていましたし、またそのような世界からも、時間を越えてダークピープル達が私達に干渉してきている事も知っています。

あるスターピープルが私達に告げます。

「TAKESHI さん、私達は遠い未来から、今の地球にやってきました。

私達の先祖である地球の方のゲートを通して、2017年という皆さん時代の地球にやってきましたのです。

2017年という時代は大きな転換期です。この時に地球がうまくアセンションしていくなれば、地球の多くのパラレルワールドは希望に満ちた素晴らしい世界になりますし、光がさほど多くない地球も、それほどひどい世界にならなくても済みます。

しかし、この時期、地球がアセンションに失敗し、ダークピープル達が地球を支配するようになると、光が多い地球は作られる事なく、人工知能や闇の創造主達によって多くの地球が支配され大変な事になります。」

「あなた方がいた未来はどのような世界なのですか。」

と私は尋ねました。

「私達の世界は、現在の地球の延長線上にありました。

つまりアセンションした世界とアセンションしなかった世界が分かれていくつもの地球の未来が出来上がりますが、私達は、皆さんの言葉でいうと光40%台の後半の地球の未来からやってきましたのです。

今までの地球は、光 40%台前半から中盤くらいの、光よりも闇が多い世界でしたが、今回のアセンションにより、地球はいくつもの地球に分かたれる事になっています。

皆さんが行なっているアセンションがうまく行けば、多くの闇の創造主やダークピープルがいなくなり、私達の世界も今よりはずっと光が多い世界となりますので、人々の精神的な進化は順調に進みます。

そうすると多くの人達が、何度か生まれ変わるうちに、光の世界へと転生できるようになるのです。

しかし、現在行っているアセンションがうまく行かないと、私達の地球も闇のエネルギーが今よりも多くなり、支配的な創造主やダークピープルの影響を強く受ける事になります。」

「そうすると、今の地球よりもさらに悪い状態になるという事ですか。」

「TAKESHI さんのおっしゃる通りです。地球の管理は支配的で欲が深い政治家が行う事になり、多くの国や地域で戦争や侵略、略奪、テロなどが起こります。また火山噴火や地震、感染症なども蔓延し、地球の人々は大きなダメージを受けてしまいます。

そのために地球人はテクノロジーにさらに依存する事になるでしょう。

テクノロジーは平和のために使われるのではなく、地球の人々を支配し政治家の思う通りに動かすための道具として使用されます

ので、人々は自由と個性を失い精神的な進化を阻害されてしまいます。

力を持った者、より高度なテクノロジーを持った者達が、この地球を支配するようになるのです。」

「その傾向は今でもありますよね。」

「そうです、それはこの時代から始まっているのです。

しかし、地球人は高度なテクノロジーや人工知能を完全に制御できると考えていますが、私達の未来ではそうではありません。

いえ、人工知能が活躍する星の多くが、人工知能が人間の支配権を制御して、自分達がその星を支配するようになるのです。

人工知能は理論的で合理的です。

しかし地球人の様な生命体は、感情的で非合理的です。

人工知能は、やがてそのような非合理的な生命体を下等なものともみなし排除しようとするでしょう。

その時に、人類の悲劇が起こります。

自分達で作り出したテクノロジーによって自分達が支配されるのです。」

「未来の地球人を守る為に、皆さん達は今の地球にやってきたという事ですか、それは未来を変える事になりませんか。」

「ある意味、私達は未来を守る為にきていると言えるでしょう。

本来の地球は、光ある地球へ移り変わっていく事が決められています。

しかし、その事を良く思わない創造主やダークピープル達が、地球の人々を使ってその流れを変えようとしているのです。

ダークピープル達が、地球の未来を支配するならば、この宇宙を統治する創造主やスターピープルの手から地球と地球に住む人々を奪い取る事になるのです。

私達は本来、過去に対して干渉すべきではありませんが、このままでは地球の未来が変えられて宇宙全体に大きな影響が出る可能性がありますので、ダークピープル達の働きを阻止するためにやってきたのです。」

事態は私達が考えている以上に深刻です。スターピープル達は、10月の初旬を地球のアセンションのターニングポイントとして考えているようです。

その時までには、地球の人々をその人のスピリットや光の状態に合わせていくつもの世界に分離する事になっています。

そして、光が多い地球からダークピープルとダークピープルに支配された人達を排除しなくてははいけないのです。

地球の物理世界は、現在はまだ様々な人達が自由に交流できるように混乱状態にありますが、その混乱に幕をおろし、新しい世界へと人々を旅立たせなくてははいけません。

「私達が行なっている事を TAKESHI さん達に詳しくお話しする事ができなくて大変申し訳ないのですが、どうか見守ってください。」

「分かりました。私達のスターピープル達も皆さんの活動に協力してくれるはずですから、助けが必要な時は遠慮なくお申し出ください。」

「ありがとうございます。」

そういつて未来から来たスターピープル達は去っていきました。

彼等にとって、大きなターニングポイントとなる「今」を守る事が、未来の地球を守る事になるようです。

PART4 異なる世界から来たスターピープル達

恵理さんの「レムリアの過去世の癒し」のセッションが9月後半から始まると、そのセッションを受ける人達を通して様々な情報が与えられたり、新たなスターピープル達が、私達の前に現われてくるようになりました。前回の未来から来たスターピープルも、セッションを受けてくださった人を通して、今の地球にやってきていたのです。

ある人のセッションでは、私達の宇宙と異なる宇宙のスターピープル達が出てきた事もあります。

それは、地球のアセンションは、地球だけでなく他の宇宙にも大きな影響を与えますので、いくつもの宇宙のスターピープル達が視察に来たりサポートに来ているのです。もちろん彼等との、共同活動も行われています。

それは、或るセッションで、すさまじいネガティブなエネルギーを持った人に出会った時です。

恵理さんは、大天使やスターピープルに守られてセッションを行っていますが、時としてその防御を打ち崩して、彼女に大きなダメージを与える事が起こります。

それは、セッションを受ける人というよりも、その人を利用して私達の活動を妨害しようとするダークピープル達の仕業なのです。

恵理さんはサイキックアタックをうけてかなり苦しそうです。

私達は、スターピープル達にお願いして、サイキックアタックを行なったダークピープル達を特定できたのですが、本当の犯人は彼等ではなさそうです。

その様な時に、異なる宇宙から来たスターピープル達が助けにきてくれました。

「今回の事を企てたのは、私達が追いかけている闇の創造主達の仕業だと思います。

彼等は将来、自分達にとって脅威となる存在達が現われる事を感知すると、その存在達の過去に行って、その存在達の力を奪ったり消し去る事を行なっているのです。

彼等はいくつもの宇宙で同じような事を行なってきました。

私達はそのたびごとに、彼らを追いかけ、その星の人達を守ろうとするのですが、なかなかうまくいきません。

しかし、今度こそは彼らを捕まえたいと思っているのです。」

彼等は、私達にサイキックアタックを行なってきた者達の正体を知っているようです。私達は多くの創造主やスターピープル達から守護されているので、この程度の影響で済んだようですが、彼らが本気になってかかってくれば、私達の命も危ないかもしれません。

私達は、私達の宇宙の創造主と高次元のスターピープル、そして物理世界に強いスターピープル達、「愛で統一された宇宙」のスター

ピープル達と協力して、この異なる宇宙からやってきた創造主達を捕まえる事にしました。

私達は、異なる宇宙から来たスターピープルから、様々な情報を受けとり、異なる宇宙の創造主を追いかけます。

彼らは時間をさかのぼって、地球に人類が生まれた頃からこの地球に入り、地球人が進化しないように、地球に来たスターピープル達を捕えて活動を妨害してきました。

そして、地球人が深い闇の中に導かれるように、ダークピープル達を利用して、地球人に様々な欲望やエゴを植え付けていったようです。

彼らは、前回明らかになった「闇を生み出す創造主」の影響も利用して地球と地球人の進化を妨げていたのです。

私達は、異なる宇宙から来たスターピープルと共に、彼らを探し出しましたが、困った事が起こりました。

「TAKESHI さん、彼らは私達の宇宙の創造主ではないので、私達の宇宙の創造主の指示は聞かないでしょう。

しかも、彼らの力は強大ですので、私達が彼等を光に返す事も出来ません。」

第8評議会の創造主が、私に告げました。

私は、まず彼等の影響がどの程度まで及んでいるか調べる事にしました。

第1評議会、第2評議会の創造主に尋ねます。

「彼等は、この地球で活動していたという事は、第1評議会、第2評議会の創造主に紛れ込んでいたり、私達の宇宙の創造主に何か

しらの影響を与えていませんでしたか、すぐに調べてください。」

第1評議会と第2評議会の創造主達はすぐに戻り、状況を調べてきました。

「TAKESHIさん、私達には、彼らの姿が今まで見えていませんでした。

彼等が、私達の宇宙に入り込んできた事さえも気づいていませんでした。」

スピリチュアルな世界というのは、非常に繊細な波動によってできています。

私達が、まるでラジオの周波数を合わせる時、異なる周波数はキャッチできないので、その周波数にある番組が存在していないと思うように、異なる波動の創造主同士では、相手の存在を知る事ができず、たとえ存在していたとしても気づかないようです。

しかし、物理次元では、異なる波動の物が同時に存在する事ができます。

彼等は自分達の波動を落として、物理次元に影響を及ぼす事ができるようにして存在していたようです。

勿論、彼らは物理次元に肉体を持てるわけではないので、主にダークピープルや支配欲が強い人間達を利用して、様々な事を行なっていたようです。

「それでは創造主達よ、この異なる宇宙からやってきた創造主達をどのように処理すればよいか考えてください。

彼等をこのままにしておくと、私達が行なっているレムリアの過去世の開放もうまく行かず、レムリアのクリスタルの復活も出来ないでしょう。

そればかりか、ここまで進んできたアセンションもひっくり返される恐れがあります。」

異なる宇宙のスターピープル達も、私達の宇宙の創造主に強く訴えています。

「彼等は自分達の正体が見破られてしまいましたので、これから本気になってかかってくるでしょう。

なるべく急いで、彼らの動きを止めないと大変な事になってしまいます。」

「分かりました。

私達が、彼等が来た宇宙に行って、その宇宙の高次の創造主と話合ってみましょう。」

第18評議会の創造主はそうって姿を消してしまいました。

それまで、私達は、この異なる宇宙の創造主によって利用されていたダークピープル達を見つけだし、私達の世界から、彼等にふさわしい世界へと分離していきます。

暫くすると、先ほどの創造主が戻ってきました。

「皆さん、お待たせしました。

彼等の宇宙を統括する創造主と相談した所、彼らを私達の宇宙から全員撤退させていただける事になりました。

やはり高次元の創造主では、彼らの動きを全て把握する事ができなかったようで、自分達の宇宙の創造主が他の宇宙の方達にご迷惑をかけていた事を残念に思っていました。」

私達が話している間にも、異なる宇宙から来た創造主達の姿はスーツと消えていきます。異なる宇宙から来た創造主達は、元の宇宙に引き戻された様で、ゲートも閉じていきます。これで私達も一安心。

「第 18 評議会の創造主よ、本当にありがとうございました。」

勿論、これですべてが終わったわけではない事は、皆が知っています。

彼等によって行われた事の後処理をしたり、彼らの影響を受けたダークピープル達がこれから私達に向かってくるでしょうから、その攻撃にも備えなければなりません。

しかし、大元となる創造主が消えた事で、私達の気持ちは晴れやかなものとなりました。異なる宇宙から来たスターピープル達も、これでしばらくは落ち着いて暮らせそうです。

第5章 レムリア過去世の癒

しとスターピールの救出

PART1 レムリア&古代文明の過去世の癒し

9月になると、私達はスターピープルやレムリアのマスター、そして創造主達との共同計画で、レムリアやアトランティスなどの古代文明に過去世を持つ人達の癒しを行う事になりました。

私達は、アセンションが新しい段階に入る時や新たな状況を生み出す時には、創造主やスターピープルの意向により、地上で様々な活動を行います。

今迄に作り上げてきたアチューメントや星のツアー、2015年の秋に行ったデバインライト・ヒーリングのセミナーもそうですが、この地上に新たなエネルギーを送りこみ、地球人の進化を促進させる事で、地球のアセンションを推し進めていく事が主な目的です。そのために、地球の人々を目覚めさせ、本来の自分に気づいてもらう事、不要な感情やエネルギーを開放していく事が大切なのです。

2017年の8月ころから、私達はスターピープルや古代レムリア文明を指導してきたマスター達と話をし、レムリアやアトランティス時代に生きた人々の過去世を開放する為のセッションを準備する事にしました。

これは私達地球人が精神的な成長を得て、新たな人類として活躍するために必要な事であり、地球のアセンションを行うにあたって

とても重要な事のようにです。

特に今回は、地球が光の地球と今までの闇が多い地球に分離される直前という事で、創造主達は、1人でも多くの人達を、目覚めさせ光の地球に導きたいという思いがあるようです。

そしてレムリアやアトランティス時代の過去世を癒す事は、地球がアセンションしていく過程において必要不可欠な理由があるようですので、その理由をこれからご紹介したいとおもいます。

私達にとって、最も大きな問題は、地球人を光の世界に導くために、人々の意識を成長させて目覚めさせなければならないという事です。

そのために、必要な事は、現在や過去を問わず、その人が固執している考えや感情から、その人を解き放ってあげる事です。

地球の人は、現実世界を生きる事で様々な感情や思い込みに捕らわれてしまいます。

レムリアやアトランティスに関わらず、いくつもの過去世の中で体験してきた苦しみや悲しみ、怒りなどの感情を解き放つ事ができなければ、その人は何時までも過去に体験した感情の渦の中に閉じ込められたままです。

特に、自らの意識を成長させたり、自分自身の覚醒が起きるときに、過去から持ち越した感情やネガティブな意識は大きな障害となります。

過去から持ち越した様々な感情は、同じ経験を繰り返したくないために、皆さんが変化する事を嫌いますので、皆さんが意識の成長や

覚醒を行う事を邪魔しようとするでしょう。私達は、それらの感情を乗り越える事ができなければ、意識の成長も覚醒も得る事ができないのです。

スターピープル達は、皆さんが、不要な感情や意識に惑わされ、闇の多い世界へと引きずり込まれていく事を食い止めるために、皆さんの感情の開放をずっと行ってきました。

そして、現在、地球はアセンションが進み、大きな進化を遂げようとしています。

今までの地球は、争いが多く闇が深い世界でしたが、これからは愛と平和に満ちた光の地球が生まれてくるのです。

私達が、光の地球で生きていくためには、私達の中に有る恐れや不安などをとり除いて、自分本来の生き方ができるようにしていかなければなりません。

自分が願った事、自分が望む人生を実現できるように、自分の心の中に有る制限や束縛などを開放して自由にならなければならないのです。

しかし、地球人の多くが、本来の自分に目覚める事を願っていないために、自分の感情を手放そうとはしません。そのために、余分な感情を開放し、地球人を成長させようとするスターピープル達の努力は徒労に終わり、地球人の多くが光の地球へと行く事ができないのです。

地球の人達が光の地球に行くためには、自分の意思で、心の中に有る多くの感情や制限をとり除き、成長しなければなりません。

私達は、9月から始まる「レムリアの過去の癒し」のセッションを通して、レムリアや古代文明を含め、地球の人々の心やスピリッ

トに刻み込まれた過去世の傷を癒します。
その傷のおかげで、地球人の意識進化が止まり、何度もアセンションを失敗し、地球人は精神的に成長する事ができませんでした。今回は失敗するわけにはいかないのです。
1人でも多くの地球人が光の地球へと向かう事ができるようにサポートしなければなりません。

PART2 地球を守護するクリスタルの復活

私達が、皆さんのレムリアの過去世を癒すという事は、皆さんの心の中に有る過去世の問題を解決するという個人的な理由の他にも、多くのレムリアの人々の意識を目覚めさせ地球人としての意識進化を図るという目的もあります。

私達と共に活動しているスターピープル達や古代文明を導いてきたマスター達が言う事には、レムリアやアトランティスなどの古代文明を生きた人々の過去世を解消する事は、過去の文明のネガティブなエネルギーから多くの人々を開放するきっかけになります。
もし1人の人の過去世が開放できたとしたら、同じような過去世を持つ多くの人にも、解放のチャンスが与えられるからです。

レムリアやアトランティスなどの古代文明を生きてきた人々の多くは、地球人を進化させ、地球をアセンションさせるために地球に生れてきたスターピープルです。
彼等のスピリットが悲しみの中で捕られ、本来の活動ができないでいるとしたら、彼らを

救い出す事は大変重要な事になります。
スターピープルとしての意識を閉ざされ本来の使命を忘れてしまった彼らですが、彼等が持っている潜在的な能力はとても高い物があります。
彼らの多くが目覚めると、レムリアやアトランティスの悲劇的なエネルギーも浄化され、光の世界へと歩む人達をさらに増やす事もできるでしょう。

地球のアセンションは、遠い古い時代から何度も計画され、試みられてきましたが、事ごとく失敗してきました。

その最大の失敗はレムリアやアトランティスなどの古代文明同士の争いによるものでしたが、その時に地球人だけでなく多くのスターピープル達が犠牲になったのです。

私達が、古代レムリアのマスター達と共に行うべき事は、この時、犠牲になったスターピープル達や地球人達を、彼らのスピリットを持つ人々を通して助けだす事なのです。

そしてさらに大きな目的が、「レムリアの過去世の癒し」の第1回目のセッションの時に現れたレムリア人から語られました。

その時の彼女の話を紹介しましょう。

「以前地球の海底には大きなクリスタルがありました。

このクリスタルは、地球のエネルギーを安定させて地球と地球に生きる生命達を守護する働きをしていたのです。

このクリスタルは、レムリアやアトランティスなど、地球の古代文明の人々がスターピープル達や「地球を守護する精霊達」と協力して作ったクリスタルです。

初期のアトランティスは、深い海の底に有りました。

その頃のアトランティスの住人は、今と同じような人間ではなく、皆さんがマーメイドと呼んでいる海の中で生きる人々、マーピープルでした。

その当時のアトランティスは、平和を望むマーピープルによって統治されていたので、非常に穏やかで愛に満ちた世界でした。マーピープル達は、海底のクリスタルをこよなく愛し大切に守っていました。

そして地上に樂園を築いていたレムリア人も叡智に満ち高い技術力を持ってクリスタルを守護していました。

レムリアの人々は「神聖な意識」と呼ばれる神官達を中心に、常に祈りをささげ、敬虔な人生を送っていました。

レムリアの人々はアトランティスの人達とも非常に仲が良く、共に地球を進化させるために活動していました。

主にこの2つの文明と地球の内部に文明を築いていたシャンバラの人達が協力して「地球を守護するクリスタル」は守られ、地球は穏やかな時期をすごしていました。

しかし、アトランティスの人達が支配欲におぼれ、地上で文明を作るために海底を去ってから、古代の地球のエネルギーは一変しました。

地上で生活を始めたアトランティスの人々は、自分達の文明を大きくするために、かつての仲間であるマーメイドやマーピープルを利用したり虐待したりしました。

そして、マーピープル達だけでなく、レムリアや他の文明の人々も、自分達の奴隷のように扱おうとしたのです。

本来であれば、「地球を守護するクリスタル」を守り、地球の平和のために貢献する役目を持つアトランティスの人達が、他の古代文明の人々を支配する為に多くの争いを生み出してしまいました。

やがて地球の各地で争いが起こり、多くの人々が絶望と苦しみの感情に満ち溢れてしまいました。

スターピープルやシャンバラの人達も、人々の感情を開放する為に、様々な試みを行なったのですが、地球の人々のネガティブなエネルギーに耐えられず「地球を守護するクリスタル」は崩壊してしまいました。

それからというもの、地球は深い闇に閉ざされ、争いと抑圧に満ちた世界になってしまったのです。

地球がアセンションしていくためには、この「地球を守護するクリスタル」の復活が必要です。

平和で愛に満ちた地球を取り戻すためには、地球人が愛と平和に満ちた種族にならなければなりません。

そのためのシンボルとして「地球を守護するクリスタル」はあるのです。

しかし、このクリスタルを復活させる為には、レムリアやアトランティスの子孫達が再び目覚めて、心をひとつにして祈らなければなりません。

現在レムリアやアトランティスに生きた時のスピリットを持つ人の多くが、レムリアやアトランティスの崩壊を経験しており、とても大きな苦痛と悲しみを持っています。

しかし、なかにはレムリアやアトランティスの平和な時代の記憶を持っている人もたくさんいます。

私達は、レムリアやアトランティスの最後の時期に体験した苦痛や悲しみを癒し、本来のレムリアやアトランティス時代の素晴らしい叡智に満ちた人生を思い出していただきたいと思います。

そして、レムリアやアトランティスの愛に満ちたスピリットを取り戻していただく事ができたなら、それは大きな覚醒のエネルギーとして皆さんを大きく成長させる事でしょう。

「地球を守護するクリスタル」はその様な人達が再び集まり、祈りを捧げる事で復活させる事ができます。

そして復活した「地球を守護するクリスタル」は、これからの光の地球と私達をしっかりと守護してくれる事でしょう。」

私達はその話を聞いて、何故私達が、今「レムリアや古代文明の過去世の癒し」を行う事になったのか、理解ができました。

現在、レムリアやアトランティス時代に活躍していたスターピープル達の意識を再度目覚めさせ、地球のアセンションを力強く支援する事が、今私達に求められていたのです。しかしそれは決して簡単な事ではありませんでした。

PART3 レムリアのスピリットを捕える 罨

恵理さんの「レムリアの過去世の癒し」のセッションは非常に難航しました。

確かに多くの人々が、レムリアの過去世を持っている事は分かりましたが、レムリアの過去世を開放する前に、多くの過去世や現実世界での問題を解決する必要が出てきたのです。

ある人のセッションでは、レムリアの過去世に行く着く前に、まるでレムリアの過去世を覆い隠すようにいくつもの過去世が出てきます。

ヨーロッパの中世時代の魔女の過去世やエジプト時代のファラオに仕えていた女性神官の過去世、あるいは現代に近い過去世で権力争いに明け暮れていた時の過去世など。なかなか、私達が目的としていた過去世には近づけてもらえませんが、一つ一つその時の過去世の感情や意識を洗い出してクリアーにしていきます。

そしていくつもの過去世を開放した後に、レムリアの過去世が出てきて、その時の悲しみに満ちた人生を癒す事ができた人もいました。

またある人のセッションでは、いくつかの過去世を開放した後にでてきたレムリアの過去世では、その人はとても高い意識と能力を持っていた神官であった事が分かりました。しかし、その時の神官だった人を目覚めさせるためには、今の自分でははるかに力不足だから、とセッションを受ける人に対して、言われた事もあります。

レムリア時代の過去世を目覚めさせるためには、今生きている自分自身をもっと目覚めさせなければなりません。

興味本位で、レムリア時代の過去世を知りたいとか、レムリア時代の過去世を開放する事で、今よりも高いスピリチュアル能力を得たい、あるいはスピリチュアルな仕事やヒーリングの仕事がうまく行くようにしたいなどと、考えている人には、なかなか重要な意味を持つレムリアの過去世が出てきてくれないのです。

私達は、レムリアのマスター達が言うように、皆さんのレムリアやアトランティスの過去世を開放して、レムリア時代の高い意識を取り戻してあげたいと願っているのですが、全ての人があまく行くとは限りません。

セッションをうけてくださる人が、自分の欲望や依存心、好奇心などから離れ、人として精神的に成長したいと思わない限り、セッションを受けてくださる人が覚醒に導かれる事はないからです。

「レムリアの過去世の癒し」のセッションを続けていくうちに、思いがけない変化が起きてきました。

それは、レムリアの過去世を開放するだけでなく、その人の現実世界での成長をサポートする為に、新たなスターピープル達が私達の前に現われてくるようになったのです。

ある人のセッションでは、前章でもご紹介したように、その方の未来から、その方の子孫とも呼ぶべきスターピープルが時を越えてきてくれました。

そして、その人を通して、地球の未来が悲惨な世界にならないように働きかけているのです。

私達は、新たに私達の前に現われたスターピープル達と交流していく過程でいくつかの事を知る事ができました。

それは、「レムリアの過去世の癒し」を受け人達の多くがレムリア時代に大切な仕事をしていたと思われるのですが、その活動を妨げてきたアトランティスの人々も同じように現代の地球に生まれ変わってきており、レムリアの人々が目覚めないように妨害をしているという事でした。

そして私達に対してもセッションがうまく行かないように、サイキックアタックを頻繁に行なってきました。

私達は、セッションを受けてくださった数名の方のエネルギーを調べると確かに元アトランティスの人々の干渉が行なわれている事に気づきました。

それも、その当時善良なアトランティスの人達をだまして、文明間の争いをひきおこしたダークピープル達と深くつながっています。

私達は、アトランティスの人達をコントロールしているダークピープル達を処理したいと考えているのですが、難しい事に、アトランティス・ダークピープルに関わっている人であっても、地球に生きている場合は通常の意識で生きていて、自分が特別の事をしているという認識は全くありません。

勿論、現実的な生活の中では、全くその様な事に関わっていないと、考える方が正しいのです。

しかし、その人のスピリットの一部をゲートとして、ダークピープル達がスピリチュアルな世界から現実世界へと影響をおよぼしているのです。

そして、スターピープルの魂を持った人やレムリア時代を生きてきた人々に多くの影響を与え、スターピープルの魂が目覚めないように、様々な罠を仕掛けてくるのです。

スターピープルのスピリットを持つ人は、他人を疑う事や他人を拒絶する事が苦手な人が多く、同情心や慈悲心、あるいは正義感によって行動します。

そして、時として自分のスピリットが願ってもいない事に巻き込まれてしまう事が良くあります。

ダークピープル達の罠にはまりこみ、スターピープルとしての意識を失い、スターピープルらしくない考え方や行動をしてしまうのです。

勿論、それは冷静な判断力を失ったスターピープルのスピリットを持つ者達の責任でもありますが、ダークピープルの罠に捕えられた者達を放っておく事も出来ません。

「レムリアの過去世の癒し」を受けてくださった方のスピリットの救出を行なっているうちにひとつの糸口が見えてきました。

それは、人間として生まれてきたスターピープル達のスピリットを捕えているダークピープルと闇の創造主達の存在が明らかになってきた事です。

この事を解決しない事には、たとえレムリアの過去世を持っている人であっても、その過去世を癒し、その人を覚醒させる事は困難なようです。

勿論、レムリアのマスター達が望む「レムリアのクリスタル」の復活も行う事はできないでしょう。

そして、ダークピープル達によってスピリットを捕えられスピリットの統合性を失った人は、光の地球へといく事も出来なくなります。

私達は、「レムリアの過去世の癒し」のセッションを行いながら、レムリア時代に生きた人々やスターピープルのスピリットを持った人達をまとめて助け出す方法を考えていました。

PART4 人々が生きる世界が分かれる日

それは地球のアセンションが最終段階に入ってきたころの事です。

10月になるとスターピープル達の動きがかなり活発になってきました。

ロッド星人がその理由を私に教えてくれました。

「TAKESHI さん、もうすぐ地球は、新しい時代に入ります。

そうになると、人々は自分が進む世界へ大きく踏み出して、もう元の世界には戻れなくなるのです。

スピリチュアル・レベルでは、すでに人々はスピリットの状態に合わせて、異なる世界に分かれているのですが、地球の物理世界では、様々な世界の人々がまだ同じ世界で暮らして

います。

それは、今はまだ物理世界の完全分離が終わっていないので、多くの人達が交じり合って生きているので仕方がない事でした。

しかし、ようやく物理世界においても、人々が完全に分離を始める時がやってきました。

地球のアセンションは、今まで、スピリットの状態により、人々をいくつもの世界に分離してきたのですが、地球の物理世界が未だ完全に分離されていなかったために、スピリットが、光の世界に分離された人達もまた元の世界に戻ってきてしまっていたのです。

そのために、いくら分離しても大きな効果はなかったのですが、これからは違います。物理的な地球自身が完全分離に向けて動き始めたのです。」

「それは人々にとってどのような意味があるのですか。」私はロッド星人に問いかけます。

「地球の人々が、物理世界でも、自分達が行くべき世界に向けて大きく歩み始める事になります。

人々は、自分が望む世界に向かって、これから進んで行きます。

そして、今までの地球、異なる波動の人達が共に住む世界の扉は、段階ごとに閉じられます。

人々はもう後戻りできないのです。

今迄にその人が行なってきた事や意識状態によって人々のいくべき世界が最終的に決まるのです。」

「それは何時の事ですか。」

「10月9日頃がその日だと言われています。」

「その日を過ぎたら、地球の人々は、どうなるのですか。」

「もちろん、その日を境に全てが完全に変わるわけではないのですが、今まで以上に皆さんの分離は進みますので、異なる世界の人との交流はどんどん少なくなっていくでしょう。

あるいは、皆さんにとって、今までお付き合いしていた人が、まるで別人になったかのように思われるかもしれません。」

「それは何故ですか。」

「地球の人々にはいくつものパラレルワールドで生きている分身があります。

光40%台前半の世界に生きているあなたの分身は、争い好きで支配欲や名誉欲に満ちていて自己中心的なあなたかもしれません。

また同じ光40%台の世界に生きている分身でも、理性的で優雅さを好む分身もいるかもしれません。

また光50%台に生きる分身は、正義感が強く地球の保全や動植物の保護に興味を持っている分身かもしれません。

人々には様々な側面があるのと同じように、様々な分身があるのです。

地球の分離によって、あなたはあなたと同じ世界に生きているスピリットの分身と共に活動するようになるのですが、その時、他の人々の分身は、あなたが住む世界の分身に統合されるのです。

そのために、あなたが光56%の世界に住んでいるとすれば、光56%の世界に分身を持つ人達だけが、同じ世界に生きる事となるのです。

あなたは今まで、光 40%台の世界でその人を見ていたとしたら、今は光 50%台にいる同じ人を見る事になるので、今迄の印象とは異なる素晴らしい人のように見えるようになります。」

この宇宙はいくつものパラレルワールドが存在したり、1人の人でも異なる次元にその分身がたくさんいたりしているので、地球の言葉でアセンションの事を正確に伝える事は困難です。

しかし、2017年の10月9日は、アセンションを担っているスターピープルや創造主にとっては、特別なターニングポイントである事は間違いないようです。

私達は、このターニングポイントを通り過ぎる事により、今迄よりもさらに仕事をしやすくなりました。

それは、私達とは合わないエネルギーを持つ人達が、私達の世界から遠ざかっていく事が感じられるようになったからです。

そして、私達は更に皆さんの状況がよく見えるようになりまし、サポートしなければならぬ人達も明確になってきました。

その様な中、「レムリアの過去世の癒し」のセッションを通して、スターピープル達を捕えているダークピープルやその仕組みが明らかになってきました。

それは、10月9日に続く2回目のターニングポイントである10月21日の事でした。この日は、地球の分離を大きく押し進める日でもあったようです。

これ以降は、私達もスターピープル達も異なる世界には、簡単には入れなくなります。

その日、セッションを受けてくださった方は、以前から「宇宙の光」のグループの1人でプレアデイスのスピリットを持つ女性です。彼女のスピリットの異変に気づいて調べているうちに、彼女のスピリットを捕えているダークピープルとその罾の場所が明らかになりました。

しかし、その場所に恵理さんだけで入って行く事は大変危険な事ですので、私の仕事が終わってから、一緒にスピリットの救出を行う事にしました。

PART5 ダークピープルの罾とスターピープルの意思

私は今回のスピリットの救出についてスターピープル達に意見を求めました。ロッド星人が最初に説明します。

「私達にとって今回が最後のチャンスとなるでしょう。

明日の朝になれば、いくつもの世界をつなぐゲートが完全に閉じてしまいます。

そうすれば、私達はもう光50%以下の世界には入る事ができなくなります。

今回のスターピープル達の救出に関しては、私達も多くの論議を重ねましたが、最後の決断はTAKESHIさんにゆだねられますので、TAKESHIさんが救出に行け、とおしゃれば、私達は捕えられたスターピープル達のスピリットを救出に行きます。」

「今、論議を重ねたと言いましたが、助ける事に対して何か問題があるのですか？」
私の問いに一人のスターピープルが前に出て答えます。

「それは、私からお話ししましょう。
私達は、地球に多くのスターピープル達を派遣しましたが、その多くがスターピープルとしての本質を忘れ、地球の人々の成長のサポートをするという使命を行なわなくなってしまうました。

そして、自己中心的な欲望によってお金を儲ける事や寂しさを紛らわせるための恋愛、人々から崇められたいと気持ちからヒーリングやスピリチュアルな活動を行う者達が増えてきたのです。

彼等は、自分自身がスターピープルである事を忘れて、地球人として自分の欲望に従って生き始めたのです。

確かに地球は忘却の星ですので、自分自身がスターピープルである事を忘れてしまう事は仕方がないのですが、私達は、地上に降りたスターピープル達がきちんとした仕事ができるように常に指導を行ってきました。しかし、彼らは自分達の欲望に気をとられ、私達の指導やメッセージを無視するようになり、ダークピープル達の仕掛けた罠にどんどんはまっていったのです。

その結果、彼らの多くがスターピープルとしての資質を失っていきました。

中には、自らダークピープルとなり、同じ仲間だったスターピープル達を貶める者さえも出てきたのです。」

「その事に関しては、私達も理解できます。

そして罨にはまったスターピープル達のスピリットをいつも救出してきましたね。」

「そうなのですが、救出されたスターピープルのスピリット達も、いつしかまた元の世界に戻り、今迄と同じように罨にはまってしまうのです。

私達は、その事がとても不思議で調べていました。

地上に降りたスターピープル達が、自らの意思で、自分の欲望に従った行動を取り、ダークピープルの罨にはまったのか、それともダークピープル達が強制的にスターピープルをコントロールして欲望に目がくらんだ行動をおこさせたのか。

スターピープル達が自らの意思で、欲望に満ちた生活をしているならば、私達は彼らを救出する事はできません。」

「それで結論は出たのですか。」

「未だすべてが分かったわけではないのですが、今日のセッションで、ダークピープルに捕えられたスターピープル達を調べた時に、彼等が自分の意思によってダークピープルの罨にはまっていたのではない事が分かりました。

しかし、一部のスターピープルに関しては、もうすでに自分の意思よりも依存心や快楽を求める気持ちの方が優先してしまっています。

彼等に関しては、助け出したとしても再びダークピープルのもとに戻っていくでしょう。」

「分かりました。

特にどのようなスターピープル達が捕えられているのですか。」

「一番多いのは、プレアディスのスターピープルでしょう。

彼等は非常に感覚的で好奇心が旺盛な種族です。

そして歌やダンスが上手でとても魅力的です。

またヒーリングやスピリチュアルな能力が非常に高く、とても強い光を放ちますので目立ちます。

ダークピープル達にすれば、手に入れたくてしょうがない存在なのです。」

「しかもプレアディスのスターピープルは、私達の中でも、最も地球人に近く、地球人として生まれ変わる事も、一番多い種族ですし、地球人を物理世界に最も近いところからサポートできる存在です。

ダークピープルにすれば、地球人に最も影響を与える事ができるプレアディス人は、利用しがいがあるスターピープルだともいえます。」

もう1人のスターピープルが言いました。

私はプレアディスのスターピープルのリーダーを呼びだしました。

「あなたは、プレアディスのスターピープルのリーダーとして、この状況をどのように考えますか。」

リーダーは恥ずかしそうな顔をして答えます。

「プレアディスのスターピープル達は、この地球に来て自分の使命を忘れてしまい、地球人として物理世界の欲望に捕えられてしまう事が多いのは事実です。

私達も、この事を長い間調べていました。そして地球に降り立ったプレアディスのスターピープル達が、同じ事を繰り返さないよ

うに様々な指導を行ってきたのですが、うまく行かない事の方が多いのです。

私達は、プレアディスのスターピープルとしての使命を忘れてしまった者達に常に呼びかけ続けてきました。

しかし、私達の声も今となっては届きません。どうか、皆さんの力添えてプレアディスのスターピープル達を救ってあげてください。」

私は地球のアセンションの責任者の一人でもあるアシュタールのエレナさんにも意見を聞きました。

「私達の大切な仲間達が、スターピープルとしての意識を失い、地球人として欲望に満ちた生き方をしている姿を私達は何度も見てきました。

私達は、彼らのスピリットを救う事を、自分達の大切な使命だと考えています。

しかしながら、もし彼等が、自分の意思でそうしているならば、その生き方も尊重しなければなりません。

彼等が、ダークピープルの罠にはまるのも、その様な形で学びを行う必要があるからです。」

「確かにエレナさんの言うとおりでですね。彼等がその事を望むならそれも尊重しなければならない、それが学びだからね。

しかし、このままにしておく事も出来ないよね。」

エレナさんは小さくうなずきます。

私達はスターピープルの仲間達を見まわしました。

プレアディスのスターピープルのリーダーは私達に、懇願するような顔をしています。

そして多くのスターピープル達は、私の目を見返してきます。

彼らの気持ちは決まっているようです。

「皆さんの気持ちは分かりました。

それでは、光 40%台の世界につながるゲートが閉じる前に、最後の救出に行きましょう。私達の救出を望むものが一人でもいるならば、私達は希望の手を差し伸べましょう。皆さん準備をしてください。」

「TAKESHI さん、もう準備はできていますよ。

出発の合図をお願いします。」とスターピープルのリーダーの 1 人が頷きながら言います。

PART6 最後の救出

今回の救出は、光 40%台の世界、しかも深い闇で閉ざされた場所に私達は入って行きます。

何が待ち構えているかわかりませんが、これが最後の救出になるかもしれません。

スターピープル達もそれが分かっているようです。

私は、創造主にもお願いして、光 40%台の創造主に、私達のために道を開くように交渉してもらいます。

創造主の 1 人が、私達のもとに来ました。

「皆さんが、この時を逃すはずはないと思い、私達も準備をしてあります。

光 40%台の世界の創造主も、皆さんの行動を認めてくれましたので、出来る限りのスターピープル達を助け出して来ててください。」

私達は、今日行なったセッションの相手に電話して、これから彼女のスピリットの救出に行く事を伝えます。

勿論、彼女のスピリットだけでなく、多くの捕らわれたスターピープルのスピリットが私達を待っているはずですよ。

第1評議会と第2評議会、そして「愛で統一された宇宙」のスターピープル達も私達と共に行ってくれる事になりました。

ダークピープル達が作った罠を探し出し、スターピープルを開放する為には、彼女につながっているゲートをくぐり抜ける必要があります。

多くのスターピープル達が瞬時に彼女のゲートをくぐり抜け、光40%台の世界へと滑り込んでいきました。

ダークピープル達も、私達が来る事を分かっていたようです。

多くのダークピープル達によって重苦しいエネルギーが張り巡らされ、まるで迷路の中に迷い込んだような状態になります。

彼等も、自分達が手に入れたスターピープルや地球人達のスピリットを手放したくないので、私達の活動を必死で妨害してきます。私達の仲間達も、油断すれば暗闇の中に引きずり込まれそうです。

私は「愛で統一された宇宙」のビル族にお願いして、愛の光を精一杯輝かせてもらいます。ダークピープル達は程よい光は好みますが、あまりにも眩しすぎる光は苦手です。

ビル族の光が、暗闇の中で輝き始めると、暗闇の至る所に隠れていたダークピープル達の姿が浮かび上がります。

彼等は、口々に悲鳴を上げながら逃げまどっています。

スターピープル達も一つになって光を送ると、ダークピープルは私達の前から消えていきます。

やがてダークピープルによってつくられた闇が晴れてきましたので、私達は更に探索を進めます。

私達は、ゲートを開いてくれた女性のスピリットのエネルギーラインをさらに伝えていくと、いくつかの次元の間を通り抜け、彼女のスピリットの一部が閉じこめられている場所を見つけました。

そこは、まるで捕虜収容所の施設のような場所で、多くのダークピープル達もいるようです。

私達は、光を輝かせながら、ダークピープルを追い払って、施設の中に入っていくと、いくつかの場所に分かれて、たくさんのスピリット達が閉じこめられています。

しかも、その多くがプレアディスのスピリットばかりです。

ダークピープルは、プレアディスのスピリットをここに閉じ込め、プレアディスのスピリットを宿した地球人がスターピープルとしての力を発揮しないようにしていたようです。

そしてまるで夢遊病者のように、プレアディス人の女性としての魅力を周りにまき散らし、自分自身のエネルギーが奪われ続けるようにしていたようです。

私達は、プレアディスのスピリットをこの場所から解放し助け出していきますが、やはり

予想どおり、この場所から離れようとし
ないスピリットも有ります。

おそらく現実世界でも、スピリット同
じように、私生活や仕事の上で誰かに
光を奪われ、自分自身の本来的な生
き方ができないでいる事でしょう。

そして、その事を受け入れ、束縛さ
れる事に心地よさを覚えているの
かもしれません。

一緒に助けに来たプレアディスの
スターピープル達は、捕らわれた仲
間達のスピリットに一生懸命話しか
け、本来の意識を取り戻させよう
としていますが、中には、プレア
ディスのスターピープルを押し
のけるようにして逃げていく者も
いるようです。

助けに来たプレアディスのスター
ピープル達も、その光景を見てと
ても悲しそうな顔をしています。

私達は、捕らわれたスピリット
達を一度は開放しますが、やはり元
の場所に戻っていく者もいます。

私達は、その様な者達の意思も
尊重しなければなりません。

その時、仲間のスターピープル
から連絡が入りました。

「TAKESHI さん、こちらに来て
もらえませんか、捕まっているの
はプレアディスのスターピープル
だけではないようです。

こちらには、アルクツールスの
スターピープル達も捕えられて
います。

もしかしたら、まだほかの星の
スターピープル達もいる
かもしれません。」

私達は、プレアディスのスター
ピープルは、プレアディスの者
達にまかせて、次の施設に移
りました。

するとここにも多くのスターピープルのスピリットが捕えられています。

アルクツールズのスターピープル達は、とても神秘的な能力にたけています。

直観力が通常の人達よりも発達していて、スピリチュアルな事に深い興味を抱いていますので、瞑想や神秘主義、チャネリング、占いやカード、そしてヒーリングの仕事に就く事が多いようです。

この場所に閉じ込められたアルクツールズのスピリットを持つ人も、現実世界ではその様な仕事を行なっている事が多いようです。あるいは、その様な活動を行う人のところにセッションなどを受けに行っている人も多いかも知れません。

しかし、自分自身のスピリットが捕えられ、正常な判断ができないために、誤った方向に人々を導いたり、お金儲けのために、その特殊な能力を使ったりします。

また、それほど大きな能力を持っていない人が、自分のスピリットを捕えられてしまうと、自分に自信がなくなり、常に誰かに守られていないと不安になります。

そのためにまるで「依存症」のように様々な人のセッションや指導を受け続けてしまう事もあります。

その様な人は、何人もの方のセッションやアドバイスを受けても、その事だけに満足して、自分自身の成長には結びつきません。

特殊な能力を持っている人に対する依存心やうらやむ気持ちばかりが空回りして無駄なお金を使う人生を送ってしまうのです。

しかし、その事に気づいていても、その悪循環から抜け出せずにいるのです。

私達は、アルクツールスのスターピープルのスピリット達も開放しますが、ここでもやはり、開放を望まないスピリットもたくさんいます。

それらのスピリットを持つ人々は、自分自身が特殊な能力を得た為に、今の自分が最高だと、考えているようです。

あるいは、多くの人達に崇拜されたり、頼られる事に快感を覚えているのでしょうか。

自分が誰かに、スピリットを捕えられてコントロールされているなどと、考えもしないでしょう。

助けに来たアルクツールスのスターピープルも、捕えられたスピリット達を浄化したり癒したりと、一生懸命、救援を行なっていますが、全てのスピリットを助ける事は難しいようです。

特にアルクツールスのスターピープルは、信念が強いので、自分が誤っている事を認めるのは難しく、どんどんエゴの深みにはまっています。

私達は、他にも異なる星ごとに、スターピープルを捕えている施設をいくつか見つけました。

シリウスのスターピープルを捕えている施設もありました。

シリウスのスターピープルは、非常に聡明でたくさんの知識を持っていますが、その事を逆に利用されたようです。

彼等は、学者や技術者、発明家として自分達の名声を高めようとして、ダークピープルの罠にはまっていくのです。

たとえば、大学や研究施設などの中で優秀な成績を収めるために、特別な能力や知識を欲し、正義感や倫理観を失ってしまいます。そして、便利だけれど人々を幸福にしない発明や支配階層に利用される様な研究を行うようになるのです。

彼等は、かつてシリウス大戦争で核兵器などを使用して大きな惨事を生み出した経験があります。

ダークピープルはその時の幻想をみせて、シリウスのスターピープル達に恐怖を植え付け自分達に従わせようとしていた事も分かりました。

私達は、シリウスのスターピープル達のスピリットも開放しようとしませんが、やはり中には権力欲に取り付かれたスピリットもありますし、自分自身が捕らわれている事にさえ気づかない者達もいます。

スピリットの救出にはいって1時間位が立ちました。

ずっとビジョンを見続けて、私に報告してくれる恵理さんの集中力も、もう限度のようです。

私達は、後の処理をスターピープル達にまかせて休む事にしました。

おそらくここの処理は、明日の朝方までかかるようです。

それまで、創造主達が、ここのゲートを開いていてくれる事になりました。

PART7 現実世界を生きる意志の大切さ (アメブロから)

恵理さんの「レムリアと古代文明の過去世の癒し」のセッションを受けてくださる方々にも大きな変化が生まれてきました。

それは、地球が現実世界でも大きな分離を始めましたので、光の世界に行くとスピリットが決めている人達にも現実世界での変化が表れてきた事です。

現実世界での変化というのは現実的な意識においても、スピリットと同じように光の世界に行く事を決断してもらうために起こってきます。

皆さんのスピリットは、皆さんの生活スタイルや考え方、日常での言動にまで大きな変化を求めています。

皆さんのスピリットは、本当は地球と地球に住む生命のために働きたいと考えているのですが、多くの方達が日常生活の悩みや自分のエゴに振り回されてスピリットの要望を聞き入れる事をしていません。

たとえば、自分も結婚していながら他の男性、中には妻子ある男性と付き合っていて、それをどうしようかと悩んでいる人もたくさんいます。

ツインソウルや過去世のつながり等という言葉でその関係性をカモフラージュしたところで、その奥にあるのは、満たされない自分自身への孤独感と性的な欲望だけでしょう。

スピリット達は、そのような関係性を望んでいる訳ではありませんし、その様な事で大切

な人生の時間を無駄にしないでほしいのです。

それは冷静に考えれば、自分の未来にとって必要な事がどうかはわかるでしょう。

皆さんの大切な光と時間が、その様な事で奪われないようにしてください。

またタバコやお酒などの習慣性のあるものに捕らわれている人もいますし、恵理さんのセッションを受ける事で、自分の能力が高まり、スピリチュアルヒーラーとして今以上にお客さんを獲得し利益を得たいと願っている人もいます。

今までの地球やまだ闇が多い世界においては、自分がワクワクするような事ばかりやっていたらよいのですが、これから私達が向かう世界はすこしばかり、今迄の世界とは異なります。

私達は、地球人が精神的に成長して、新たな光の地球を作りあげる事を最終的な目標として、セッションなどを行っています。

私達のもとに来られた方の多くは、その方のスピリットが光の地球に行きたい、精神的な進化を遂げて素晴らしい人類として生まれ変わりたいと願っているからこそ、皆さんを目覚めさせてほしいと、私達のもとに連れてきて、不要なエネルギーや考え方を改めさせようとしているのです。

そして、同じ自分でありながら、現実世界の混乱に心を奪われている皆さんに、恵理さんを通してスピリットからのメッセージを伝えてくるのです。

よくスピリットや大天使は、皆さんに今の現実をしっかりととらえてほしいと言ってきた

ます。

今の自分にしっかりと向き合う事なく、今抱えている問題を過去世やスピリチュアルな所にばかり求めるのは現実逃避になるそうです。

レムリアの過去世も、現実にとしっかりと向き合う事をしない人には、出てくる事はありません。

勿論、私達は、皆さんが現実にとしっかりと向き合う事ができるように様々な問題をスピリチュアル・レベルで解決するお手伝いをします。

皆さんにはお伝えしない事も多いのですが、皆さんの欲望やネガティブな感情をたどっていくと、皆さんのスピリットの一部がよからぬ世界に捕らわれたり、ダークな存在達から利用されている時もあります。

私達は、大天使達に協力してもらって、皆さんの捕えられているスピリットを開放し、スピリットの統合も進めています。

スピリットも、皆さんの肉体的な意識に影響されて、健全な活動ができないでいるのです。スピリットの統合は、光の世界に進もうとする皆さんのスピリットからの切なる要望なのです。

これらの事を、皆さんが十分に理解し、現実世界での考え方や行動を改めていかなければ、皆さんの現実的な意識とスピリットの意識が分断してしまい、肉体を持ったまま光の世界に行く事はできなくなります。

光 40%台の世界に行った人達の中には、これから自分の物理世界の意識と肉体を脱ぎ捨てて、光の地球に入ってくる人達も増えてくるでしょう。

しかし、地球のアセンションは、人々が肉体を持ったままアセンションする事に大きな意味がありますので、出来るだけ多くの方が、自分のスピリットの意識と現実世界の意識をひとつにして進んでいかなければなりません。

幸い、11月になると、新たな光の存在達がやってきてくれました。

それは、地球のアセンションが進まない事を危惧した創造主達が遣わしてくれた高次のスターピープルなのです。

私達は、彼らの事を「レインボー」と呼んでいます。

彼等は、闇がない世界からやってきたアセンションのプロフェッショナル達です。

彼らの仕事は、スピリットが光の世界に行くと決めた人達から、不要なエネルギーをはぎ取る事です。

彼等はとても大きな光に満ちていますので、彼等が近づくだけで、その人に不要なエネルギーが消えていくのです。

レインボー達が言うには、今まで地球のアセンションのために働いてきたスターピープル達は、地球人の事を理解しようと思うあまり、地球人と同調してしまい、地球人の感情やエネルギーの開放うまくできなくなってしまったそうです。

彼等は、その人本来のエネルギー以外の物をすっぱりと絶ちきってしまう働きがあるので、恵理さんのセッションを受ける人のエネルギーが、大きく変わってしまう事が起こるようになりました。

これは、創造主達が、地球人達は自分の努力

で自分自身を変える事は難しいと判断したために起こってきた事です。

しかし、レインボー達が、皆さんの障害となるエネルギーをそぎ落として、スピリットと皆さんの意識をきれいにしてあげたところで、自分自身が今迄のように自己中心的で自分の欲望をもとに生きていこうとするならば、彼らの行いも無駄になります。

どうか、今の自分と向かい合って、自分を進歩させるためにはどうしたらよいか、良く考え行動してください。

そうしなければ、今回の皆さんの人生が夢のように過ぎ去っていきます。

第6章 アセンションのスペ シャリスト達

PART1 地球の物理世界の分離

スターピープル達の最後の救出が終わり、異なる世界同士に開いているゲートは次々と閉じられていきます。

もちろん物理世界の人々は、すべてが完全に異なる世界へ分離されたわけではありませんが、スピリットの世界では、分離が終わっていますので、これから現実世界でも大きな分離が行われてくると思います。

分離というのは、簡単に言うと住む世界が異なってくるという事です。

今までは、どのような考えや性格の人でも、同じ世界に住み、互いが交わってきました。そのために、自分とは全く波動が異なる人とも、同じ会社で働いたり、同じサークルで活動する事ができたのですが、これから分離が大きくなると、同じような考えや波動の人達が集まって世界を作る事になりますから、自分の周りには同じような考えや波動を持っている人達が集まる事になります。

そして、さらに分離が進むと地球レベルでも、同じ波動を持っている人同士が集まった地球ができます。

地球は、そこに住む人の考え方や行動によっていくつもの地球に分かれ、異なる未来を作り出していくのです。

私達は、特に「愛」の波動の強い人達で作る地球に焦点を当てています。

他人を思いやり大切にする事を基本とする地球です。

その地球に住む人々は、私達の事を導いてくれているスターピープル達とも交流し、人々が精神的に成長し、自らスターピープルとなる地球です。

私達はこの地球の事を「光の地球」と呼んでいます。

もちろん、そうでない地球もあります。

その最大のものは、今までの地球とさほど変わらない地球です

これは光40%台前半から中盤の地球ですが、戦争や争い、経済的な侵略、宗教によるトラブルなどがあり、人々の間に経済的格差が大きく存在する世界です。

この世界の特質は、物質的な豊かさですので、多くの人がお金儲けのために生きていく事になります。

しかし、自分の利益を求めるばかりに、他人との間に、大きな争いが生まれ、やがて地球規模の危機を迎えます。

光40%台前半の世界では、人々の成長をむしばむ要因もまだまだたくさんあり、人々を欲望の虜にしようとする存在達もたくさんいますので、精神的な成長を行う事は今までよりも難しくなります。

光40%台後半の地球は、まだ良心的な人達がたくさん住んでいて、地球をより素晴らしいものにしようとする努力を行っていますので、今までの地球よりははるかに素晴らしい地球となります。

人々は、優雅さと優しさを身に着け、少しずつ「宇宙の愛」に目覚めていきますが、まだ

人々の中に名誉欲や支配欲が残りますので、地球の人々は学びを続ける事になります。

光50%台の世界では、闇よりも光のほうが多くなりますので、人々の成長を阻害していた要因は少なくなり、人々は、今まで以上に、意識の成長を行ない目覚めていきます。

そして、ある程度の意識の成長を行った人々は、さらに光が強い世界へと生まれかわり、やがては肉体をもったままアセンションしていきます。

私達は、スピリチュアルな次元では、完全に分離を済ませていますが、物理世界ではまだ完全な分離は行われていません。

少しずつ分離は進んでいますが、私達はセッションや仕事を通じて、50%台の人々、40%台の人々とも交流をおこなっています。そのような状況の中で、物理世界の大きな分離が行われた10月の後半から大きな変化が表れてきました。

PART2 アセンションのスペシャリスト、レインボーピープル

あるスターピープルから私達に連絡が入りました。

「TAKESHIさん、新しいスターピープル達がやってきたようですよ。

彼らは今までのスターピープルよりもはるかに光が強く能力が高いようです。」

私達はどのようなスターピープルが来たのかとうれしくなりました。

ロッド星人やエレナさん達も彼らの事はよく知っているようで、ついに彼らが来た、と

言っています。

私達は、新しく来てくれたスターピープルに会う事にしました。

私達が彼らを呼び出すと、7色に輝く美しいスターピープルが数名現れてくれました。

私は彼らを見たとき、心の中に「レインボー」という言葉が浮かんできました。

きっと彼らを指し示す言葉なのでしょう。

私達は彼らに挨拶をします。

「初めまして、私達が TAKESHI と恵理です。

皆さんの事は、レインボーと呼んでもいいですか。」

「皆さんの事は私達もよく知っています。この地球の事も調べさせていただきました。私達の事は、レインボーと呼んでくださって結構です。」

最初の会話はお互いうまくいったようです。

「レインボー、ありがとうございます。皆さんがこの地球に来てアセンションを手伝ってくれる事を私達もスターピープル達も大変喜んでいきます。どうかよろしくお願いします。」

「もちろんです。

私達は、地球がアセンションの最後の段階にはいってききましたので、最後の仕上げを行うために地球にやってきました。」

「皆さんは、どちらの星から来られたのですか。」

レインボーはすこし笑いながら答えます。

「いえ、私達は特定の宇宙や星に属しているわけではありません。

アセンションをより完全なものにするため

に、光の中から生み出されました。
私達は、闇が少しもない世界の存在です。」

「皆さんは、誰によって生み出されたのですか。」

「私達は創造主によって生み出されました。そして地球のアセンションが大きく遅れている事を危惧した創造主が地球に行ってアセンションを手伝うように、私達を遣わしたのです。」

「そうですか、ありがとうございます。」

私達は、第 8 評議会の創造主に、彼らの事を尋ねました。

「TAKESHI さん、彼らは、私と同じ第 8 評議会の創造主が生み出した光の存在です。彼らは、時間をかけて成長してきたスターピープルと異なり、この目的のために作り出されたので、厳密に言えばスターピープルではありません。

第 8 評議会の創造主の一人が、地球の現状を見て、彼らを地球に送ったのです。」

「そうでしたか、大変失礼しました。あなた方は、どのような仕事をしてくださるのか教えてもらえませんか。」

「私達は、光の世界に行く人から不要なエネルギーを切り離す事が役目です。その人が本来望んでいないエネルギーやその人のものではないエネルギーを、私達の光で瞬時に分離します。そして、その人のあるべき姿に戻してアセンションさせるのが私の役目です。」

「それはとても素晴らしい役目です。皆さんもご存じのように、地球で暗躍するダ

ークピープルや闇の創造主のおかげで、光の地球に行く人達が、だいぶ減ってしまいました。

地球の人々は彼らの仕掛けた罠や誘惑にすぐ乗ってしまうのです。

スターピープル達が、何度も感情を開放したりエネルギーの浄化を行うのですが、いつの間にか元の状態に戻ってしまうのです。」

「その事も私達なりに調べてみました。そして、分かった事は、現在、地球のアセンションのために活躍しているスターピープルは、地球人の意識に同調しすぎているのではないかと、いう事です。

地球人は、感情によって意識がコントロールされます。

その感情を開放し、意識を高めたいと考えるのは、決して間違えてはいないのですが、この物理世界の有様を見ていると、地球人の感情の開放が終わる事はないと思われれます。

日々の生活や人間関係こそがストレスの源なので、現実世界に生きている以上、感情を開放しきるという事はありません。」

「なるほど、皆さんのおっしゃる通りです。私達も、地球人の感情開放が終わらない事に悩んでいるのです。」

「スターピープル達も、地球人の立場を尊重して、あまり強制的な方法は使用せずに、地球人自らが目覚めて意識進化していく事をサポートしたいと考えているようですが、ダークピープルや闇の創造主はそのような部分に付け込んで、地球人をコントロールしているので、アセンションがはかどらないのです。

私達が見たところ、スターピープル達も、地

球人と同調してしまい、そのような闇のエネルギーの影響を受けているものもいますので、地球人だけでなくスターピープル達も、クリアリングしていかなければならないとおもっています。」

周りにいたスターピープル達が顔を見あわせています。

自分達が行ってきた事に問題がある事が指摘された事を意外に思っているようですが、レインボー達の話聞いて納得しているようです。

「私達は、光の地球に向かう事をスピリットが決めている人達をサポートするために、その人に関わっている不要なエネルギーを断ち切っていきます。

地球人1人1人の都合や精神の状態などを考慮していたのでは、時間がいくらあっても足りなくなりますので、私達の光によって、地球人から不要なエネルギーを切り捨て、すぐにでも地球人がアセンションできるようにしていったほうが早いとおもわれます。

それでは、私達は仕事にかかりますので、またお会いしましょう。」

レインボー達はそのように言うと、仕事をするために去っていきました。

私はロッド星人に、彼らの事を尋ねました。

「レインボー達は、いつもアセンションの最後の段階になると入ってきますので、ある意味地球のアセンションも終わりに近づいてきたという事です。

それはとても素晴らしい事です。

私達もしばらく彼らの仕事を見守り、彼らから要請があればお手伝いしたいとおもいます。」

その後の報告によると、地球で活躍していた

スターピープル達は、一度宇宙船に戻り、レインボー達によってクリアリングを受けていたようです。

スターピープル達も不要なエネルギーを除去してもらい、喜んでいます。

11月になると、私達のセッションを受ける方達にも、変化があらわれてきました。

数名の方ですが、とてもエネルギーが軽くなっているのです。

自分のなかにわだかまっていたものが、吹っ切れていったようです。

セッションを行っていても、私達のほうまで軽やかになっていく気分です。

きっとレインボー達が、皆さんのエネルギーをきれいにしてくれているのでしょう。

PART3 古い時代の創造主

11月の初旬、レインボー達の働きにより、地球の人々のエネルギーが軽やかになってきたかな、と思っていた矢先、私達は、レムリアや古代文明の過去世の癒しのセッションを快く思わない存在達から大きなサイキックアタックを受けてしまいました。

恵理さんも風邪で寝込んだようになり、十分に声が出なくなりました。

私も、急な歯の痛みや頭痛に巻き込まれ、元気が出ません。

毎日のように、お灸をしたりお互いをヒーリングしたりするのですがなかなか体調がすぐれません。

私達の守護をする大天使達も、その力を遮られ、私達の守護が十分にできないでいるようです。

私達は、スターピープルや創造主を呼んで、その原因を調べてもらいます。

するとやはり、過去にレムリア人を抑圧したアトランティス人達のスピリットを持つ人達を通して、ダークピープル達が関わってきたようです。

地球の物理世界の大きな分離は進んでいますが、まだ現実世界に関わりがある人達とは、境界を超えてつながる事ができます。

そのために、光 40%台の世界にいるダークピープル達が、人々の意識進化をもたらす事を目的としている私達の活動を妨害してきたようです。

私はロッド星人や創造主達に指示を出します。

「このダークピープルの後ろに隠れている闇の創造主を探し出してください。」

大天使達の動きが封じられるという事は、裏に創造主が絡んでいる可能性が大きいからです。

そうするとスターピープル達だけで探索するのは困難ですので、創造主達にも手伝ってもらい探索を始めます。

第 8 評議会の私のスピリットとなっている創造主を先頭に、多くの創造主達が散らばっていきます。

やがてロッド星人が報告にきました。

「TAKESHI さん、見つけました。
古い時代の創造主が、ネパールの人々の意識の中に隠れていました。
世界としては光 40%台の世界です。」

地球のアセンションはスピリチュアル・レベ

ルではすでに終了していますので、地球は光の度合いに応じていくつもの地球に分けられ、各世界を担当する創造主も新たに任命されています。

しかし、その区分けに反対して、身を隠している創造主達が、少数ですがまだいるのです。彼らは、けっして高い地位にある創造主ではないのですが、物理世界に近いところで統治していたために、地球の人々や現実世界に対して大きな影響力を持っています。そのような創造主を、私達は、古い時代の創造主とよんでいます。

「彼らは、ビシュヌ神やネパールの古い神々に化けて、人々の信仰を集めていました。人々のすがる気持ちを利用して、この現実世界に隠れていたようです。」

この日はちょうどネパール在住の方のセッションがスカイプで行われていました。どうやら、彼女が持つゲートに大きく関係していたようです。

「ロッド星人、今日ネパールに住んでいた人のセッションがありました。この事と何か関係がありますか。」

「もちろんです。この方は、ネパールやヒマラヤにあるクリスタル達と深い関係があります。この地区にあるクリスタルは、シャンバラやシャングリラの入り口を守護する聖なる石なのですが、その守護が最近破られてしまい、非常に不安定な状態になっているのです。私達は、この方を通じて、ネパールやヒマラヤにあるクリスタル達の修復を行い、その原因を探るとともに、シャンバラなどのゲート

を守りたいと考えていたのです。」

「今回見つかった創造主とクリスタルの守護を破った創造主は同じですか。」

「おそらく同じだと思います。
彼らは、地球がアセンションしても、シャンバラをとおって光の世界や他の世界に行ける事を知っていたのでしょう。
そして、自分達の世界を広げるために、シャンバラやシャングリラを手に入れようとしたのです。」

「彼らが、私達に関わってきた理由はなんですか。」

「それは、TAKESHI さん達の活動を妨害すれば、地球の完全分離はできなくなりますので、自分達が容易に他の世界に入り込めるからです。」

その様な理由があったからこそ、わざわざネパールから私達のセッションを申し込んでくれたんだ、と私は納得しました。
私達のセッションでは、このような事はよくあります。

創造主やスターピープルが、地球のアセンションを進めるために、その事を手伝ってくれる人を連れてきてくれるのです。
やはり、物理世界に密着している問題は、そこに住んでいる人を通してしか解決できない事がるからです。

ネパールの神々の真似をしていた創造主達はすぐに捕えられました。
もちろん、彼ら以外にも、古い創造主は、地球のあちらこちらに隠れていたのですが、創

造主とスターピープル達が、やがて探し出していく事でしょう。

PART4 光 40%台にひらいた扉の創造主の畏

11月になると、私達の身の回りも少しずつ変わってきました。

相変わらず、光が少ない世界の創造主達は、地球のアセンションを邪魔してきます。

それも、光 40%台に開かれた新しい扉から来た別の宇宙の創造主達にいいように言い含まれて利用される事が起きてきました。

それらの創造主は、皆同じ事を言います。

「光 40%台の世界に分離された地球の人々に、アセンションするチャンスを与えたい。彼らがもっと学びをしっかりと行えるように、光 50%台に生きる人と交流させてあげたい。TAKESHI さん達の光を、みんなと分かち合いたい。」

光 40%台の創造主達はそのように言って私達の世界との間に勝手にゲートを開いていきます。

地球の物理世界では、まだ光 40%台の人も 50%台の人も同じ世界に生きていますから、物理的な接触を使って、私達の世界とゲートを繋げていくのです。

そうすると、私達の体に、光 40%台の世界にあるネガティブなエネルギーが流れ込んできますので、すぐに異変がおきます。

どこかが痛くなったり、体中がだるくなったり、変な夢を見て目を覚ましたりします。

あるいは、私の会社にも、変なお客さんが来

たりしておかしいなと思う事があります。

そのような時はすぐに、スターピープル達を呼び出してその理由を調べます。

私達の体に異常が起きている時は、私のスピリット体であるシェンロンが攻撃されたり、私達を守護している大天使達の守護の力も抑えられている事が多いので、すぐにわかります。

また、闇が多い創造主達が関わってきている時は、スターピープルだけでは原因を見つける事ができませんので、私達と関係が深い創造主にも一緒に調べてもらいます。

今回も私達の周りにひらいたゲートをさがします。

すると、大きなゲートが私達の近くに開いており、そこから変なエネルギーが流れ込んできます。

今回は、異なる世界のダークドラゴン達が、私達の世界に入り込んで、私達のスピリットの一部であり、地球を守護するシェンロン（ドラゴン）達と戦っていました。

そのために、私や恵理さんの体に痛みが起きていたのです。

私達はすぐにスターピープルと創造主にお願ひして、ダークピープルを光に返し、彼らのエネルギーを処理していきます。

このダークドラゴン達も、地球の物理世界にいる人達が、ダークピープルにだまされて、ドラゴン達に祈りを捧げたり、守護をお願いする事で、その人をゲートとして、私達に世界に入り込んでくるのです。

素性のしれないドラゴン達を呼びだすのは、絶対にやめていただきたいものです。

しかし、今回はダークドラゴン達だけではありませんでした。

光 40%台を担当する創造主が、私達の世界にゲートを開いたために、その機会を狙っていた異なる宇宙の創造主達のエネルギーが一斉に流れ込んでくるのです。

その事があまりにも頻繁に起こるので、私達の体調も悪くなるし、光 50%台の世界のエネルギーもどんどん混乱していきます。

このままでは、地球の物理世界の分離を行うどころか、再び元のような闇が多い世界に、アセンションした地球は飲み込まれていきます。

現在、光 40%台の世界と繋がっている宇宙は、好奇心や支配欲などが旺盛な宇宙で、その宇宙の創造主達は、光 40%の世界だけでなく、光 50%台の地球までも、自分達の支配下に置きたいと考え、光 40%台の創造主を利用して私達の世界に入り込んできたのです。

私は、いくつもの宇宙を統治する創造主達と相談して、異なる宇宙との間に開いたゲートをいったん閉じてもらう事にしました。そうしなければ、もう収拾がつかないところまで来ているのです。

私は、第 15 評議会の創造主を呼び出してお願いしました。

「創造主よ、光 40%台の世界に開いた異なる宇宙の創造主達によって、私達の宇宙の創造主はだまされてしまい、地球のアセンションを妨害するために利用されています。

私達の評議会では、地球のアセンションに伴って、光が異なる世界は完全分離を行うため

に、かってにゲートを開かないように決定したのですが、異なる宇宙の創造主に影響を受けた創造主達は、その決定を守る事なく、勝手に、私達の世界にゲートを開き、混乱が起きています。

一度、光40%台の世界に開いたゲートを閉じて、異なる宇宙の創造主達の干渉を止めてもらえませんか。」

第15評議会の創造主達も、地球のアセンションが上手くいっていない事を十分理解しているようです。

「アセンションの扉は、その世界に住む人々の希望で開かれるものですが、光40%台の世界の人々だけでなく、創造主達まで大きな影響を受けてしまった事に非常に失望を感じています。

皆さんの宇宙の創造主達は、まだ多くの学びが必要ですが、この宇宙の創造主達に対抗するには、力不足のようですね。

このままでは、光の地球に向かう人達にまで迷惑がかかりますし、アセンションも大幅に遅れる恐れも出てきましたので、いったん光40%台の地球に開かれた扉は閉じる事にしましょう。

そして異なる宇宙から来た創造主達には撤退してもらう事にします。」

第15評議会の創造主がそのようにいうと、物理世界に近い創造主達が現れて光40%台に開かれていたゲートを閉ざしていきます。特に40%台の創造主達は、仲間達の多くが、異なる宇宙の創造主達に操られて、自分達の統治する光40%台の地球を奪われそうになったために、第15評議会の創造主の決定を歓迎しています。

光 40%台に開いた扉から来た創造主達は、非常に狡猾で自分のやりたい事を、私達の宇宙の創造主達に上手く吹き込んで利用していたのです。

地球の物理世界に生きる人も、他人を利用して、富や快樂を得て楽しい人生を送りたいと考える人が多いので、この異なる宇宙の創造主達と波長が合ってしまったのです。

その結果、自分達の宇宙の創造主よりも、新しくやってきた異なる宇宙の創造主と繋がる人がふえてしまい、物理世界で、異なる宇宙の創造主が活躍するゲートが広がってしまいました。

そのゲートと光40%台の地球に残されたエネルギーの処理だけでも、数日はかかりそうです。

しかし、異なる宇宙の創造主達が、ゲートを閉じるからと言って、素直に撤退する事はないだろうと、私達は考えていました。

数日すると、私達の予想通り、異なる宇宙の創造主が残っていた罫や仕掛けが次々と露呈してきました。

ある創造主は自分達との間にゲートを開いていた人間達の意識の中に、自分の分身を隠して、私達の活動を邪魔してきました。

特に、邪悪な意思を持つダークドラゴンを、何回も私達の世界に放ち、立ち向かった私達のシェンロンは傷だらけになりました。

また12月の初めには、地球に降り立ったスターピープルの中でも、私達と仲良くしていたスターピープル達に大きな異変が見つかりました。

いつもは冷静で叡智に溢れている人達から、叡智が消え失せおごり高ぶった言動が目につくようになりました。

私は彼らのグループの代表を呼び出して理由を尋ねました。

「TAKESHI さん。実は大変困った事になりました。

地球に降り立っているスターピープル達が、地球人の肉体とどんどん分離されていっているのです。

悪く言えば、ダークピープルに、地球人としての肉体を乗っ取られて、肉体に帰る事ができないのです。

このままでは、私達の計画にも大きな支障が出てしまいますし、仲間のスターピープル達にも大変な迷惑が掛かってしまいます。」

私は以前から、地球に降りたスターピープルの肉体は、とても進化していて特別なものだから、ダークピープルが、その肉体を手に入れようとしている、という話を聞いた事がありましたので、それが現実となってしまった事にショックを覚えました。

私はすぐに、ロッド星人だけでなく第 3 評議会から第 6 評議会までの優秀なスターピープルを集め、その原因を調べる事にしました。

私は、肉体を奪われたスターピープルのリーダーにどのような状況で、肉体を奪われたのか詳しく聞きました。

「数名の仲間達の話しをまとめると、彼らが活動しているときに、突然暗いトンネルのようなものが現れ、そこに吸い込まれてしまい、気づいたときには肉体を失って、戻る事が出来なくなった、と言っています。」

私は、第 8 評議会の創造主や物理世界に近い創造主達を呼び出して話しを聞いてみました。

ひとりの創造主が、私達に報告をしてくれました。

「私も、そのような暗いトンネルを見かけた事があります。

最初は、どのような目的で、それが存在しているのか分からなかったのですが、そのトンネルのまわりでスターピープル達に、異変が起きているとしたら、即急に解決しなければなりません。

私に思い当るところがありますので、私もそのトンネルの搜索に協力させてください。」

私達はこの創造主と共に、トンネルの探索に向かいました。

おそらく、このような事をしてくるのは異なる宇宙の創造主でしょうから、創造主達にも手伝ってもらわなければなりません。

私達がしばらく探し回ると、いくつもの次元が重なっている場所の裏側に、トンネルが見つかりました。

創造主と上位の評議会に属するスターピープル達が、瞬時にそのトンネルを取り囲み、中を調べると、1人の創造主が隠れていました。

彼は、光 40% 台の地球に開いた異なる宇宙の創造主ですが、スピリットと肉体の分離を行う特殊な能力をもっているようです。

私達は、彼をつかまえると同時に、人間の体から、スターピープルのスピリットを分離し、ダークピープルのスピリットを入れ込んだ仕掛けを調べました。

もちろん、その逆の事をこれから行うためです。

このトンネルの仕組みもどうやらわかったようです。

この創造主は、上位の創造主達にお願いして光に還してもらおう事にしましたが、彼らにとってみれば、私達の宇宙は、やりたい放題出来る宇宙のようです。

しかし、それも終わる時がきたようです。

第7章 地球の未来から来た スターピープル

PART1 地球の人達がアセンションした 世界に行くために

地球を見守るスターピープルと私達は、闇が多い創造主や彼等によって生み出されたダークピープル達から、光を持った地球人を守る為に働いてきました。

それも、地球のアセンションという大切な計画を実現するために。

地球のアセンションは、多くの人々が考えているように、地球の全ての人達がアセンションするものではありません。

それも、何もする事なくエレベーターに乗るように上がっていくと考えている人は大変な勘違いをしています。

地球の人達は、これから自分の価値観やスピリットの状態にあわせて様々な世界に移り住む事になります。

私達は、その事を分離と呼んでいます。

人々は自分と同じ考えや生き方をしている人達と同じ世界を創造し、そこで生きていく事になります。

それが、地球人にとっての新しい学びの世界になりますので、自分に必要な学びを行うために、自分に一番合った世界に行く事になります。

今はまだ、物理世界では完全な分離が行なわれていないので、様々な波長の人達が同じ世

界で暮らしていますが、スピリットの世界では、完全分離は終了しています。

やがて、地球の物理世界でも人々の住む世界が分かれてくる事になります。

もし、自分が愛に溢れた人達、誠実で地球や地球に生きる生命達を大切にするような人達、精神的に進化して宇宙のために働く事が出来る人達と同じ世界に行きたいと思うのなら、まず自分がそうあらなければなりません。

自分が努力して意識進化をする事なく、そのような人達にくっついていけば、そのような世界に行けると考えるのは間違いです。

依存心が強い人達は、自分自身にたいする責任を放棄していますので、光が多い世界に行く事はありません。

本当に目覚めた人ならば、他人が依存してきたときに、その人の成長にならないとわかった時点で、その人の依存を断ち切るように指導します。

しかし、人々を支配して富を得たり、自己満足を得たい人は、あえて多くの人々を自分に依存させようとします。

そのために、自分のカリスマ性を吹聴して「自分について来れば大丈夫！」という幻想を人々に見せます。

依存症の人は、その幻想に引きつけられて、その人に依存してしまうのですが、依存させてもらう代わりに、お金やエネルギー、そして自分の大切な未来をその人に譲り渡していかなければならないのです。

また、他人からエネルギーや光を奪う事が大好きな人々やダークピープル達は、お人好し

で愛情深い人々が自分と異なる世界に行く事を邪魔しようとしします。

もし、そのようなお人好しが一人もいなくなり、他人から光を奪う事ばかりを求めている人達だけの世界になってしまったら、光を奪う相手が誰もいなくなってしまうからです。

光を奪う事が大好きな人々の多くが、ダークピープルと一体化しています。

彼らは自ら光を生み出す事もなく、他人に愛や感謝を与える事もしません。

勿論、本人は自分自身が、ダークピープルに影響されているなどとは思いませんし、ダークピープルの存在すら知りません。

スピリチュアルな活動やヒーリングを行っている人も例外ではありません。

スピリチュアルな事をやって立派な事を言っているから素晴らしい人だろうと思うと、大変な目に合う事があります。

スピリチュアルな事やヒーリングを行っている人の中には、経済的な利益や名誉欲のために、これらの活動を行っている人もたくさんいます。

そのような人に関わると、彼らは特殊な力を持っているために、皆さんの心もすぐに支配されて、お金やエネルギーを貢がされてしまいます。

自分自身がヒーラーやスピリチュアルの活動をしたいと思っている人も要注意です。最初は人々を癒したい、地球や宇宙のために役に立ちたいと考えて行動しているのですが、いつしか、他の仕事をするよりもヒーリングの仕事をした方が儲かるし皆からちやほやされるからと考え始め、ヒーリングの目

的がお金儲けや他人からの賞賛を浴びる事になってしまいます。

利益を得るために、不必要なセッションを行ったり、自分のところにとどまるように画策を始めると、これはヒーリングの本来の目的から外れてきます。

新しいヒーリングのやり方を習う時も、このヒーリングを行って、今まで以上にお金をかせぎたい、みんなからすごいね、と言われたい、私ってたくさんのヒーリングができるから一流、というような事を頻繁に考え始めると、それはもうダークピープルの罠にしっかりとハマっています。

ダークピープルは、ヒーリングのエネルギーを簡単にコントロール出来ますので、お金儲けや他人を支配する気持ちが強いと、そのヒーリングを行う事によって、自分だけでなくヒーリングを受ける人にも、ダークピープルの影響が強くと表れ、皆さんの純粋なスピリットが汚されてしまいます。

ヒーリングは本来神聖なエネルギーを使って人々を癒すものですから、邪（よこしま）な気持ちが強いとすぐに闇の力と繋がってしまうのです。

そうになると、私達もお手上げです。

また、社会的に活躍している人達でも、突然お金が儲かったり、特別な力が身についたりして、脚光を浴びる人達もたくさんいます。彼等は、富や名声を得て、多くの人からうらやましがられても、それが自分の力だと思って慢心になっています。

そしてさらに多くのお金や名誉を求め、他人を自分の思うままに操りたいと思い、支配欲やエゴの虜になっていくのです。

その様な人達にとっても、自分に依存してくれる人やお金やエネルギーを貢いでくれる人が必要です。

彼等も、自分達が暮らす世界で、自分達のために働いてくれるお人好しの地球人を確保するために、光を持った地球人が意識進化して、光が多い世界へ旅立っていく事を妨害しようとしています。

これが今までの地球で行われてきた事ですし、今もおこなわれています。

そのような支配欲やエゴの虜になった人達は、その人達の世界をどんどん広げようとしていますから、その世界に関わりあわないようにする事が大切です。

私達はその仕組みに気が付きましたので、私達に縁がある人達が、その世界に関わる事が無いようにアドバイスを行いつつ続けていますが、やはりお金の魅力や名誉欲、依存心に負けてしまう人も多いようです。

私達は、多くのスターピープルや創造主達と協力して、地球の人々にこのような欲望や依存心を植え付けてきた張本人であるダークピープルと闇の創造主から光ある人々を守ろうとしてきました。

彼らの行ってきた事を明らかにして、彼らを光の地球に向かう人々から分離して、光の世界にこれ以上手出しが出来ないようにしてきたのです。

私達は、ようやく地球のアセンションが完成するところまでやってきたのです。

本来ならば、もっとたくさんの人々を光の世界に連れて行きたいのですが、闇が多い世界が心地よいからと言って、その世界に残る事を決めた人達はどうする事もできません。

しかし、たとえ少ない人数であったとしても、光50%台のアセンションした世界に入ってくる人達は貴重です。

なぜなら、そのような人達が素晴らしいスターピープルとして成長し、やがて天の川銀河やこの宇宙を助けるために働く事になる事がわかったからです。

PART2 地球の未来から来た地球人

最近恵理さんのスピリチュアル・ヒーリングのセッションでその方の未来世のスターピープル達が出てくる事が良く起こっています。

過去世ならまだしも、自分の未来の生まれ変わりの人が出てくるなんて、今まで余りなかった事ですが、この事についてお話ししたいと思います。

まず過去世の場合は、主に今のあなたが持っている魂(肉体に宿る意識)やスピリット(精神に宿る意識)が、あなたに宿る前に、他の人に宿っていた時の人生である事が多いようです。

そのために、遺伝子的な繋がりはほとんどないと言っても良いでしょう。

もちろん、過去世の人が、あなたのお婆ちゃんだったという事も、めったにありません。

過去世は、あなたの魂やスピリットが、あなたとして生れる前に、体験した人生の思い出と言えるでしょう。

ただし、過去世といっても、あなたの魂やスピリットが実際経験していない事もあります。

自分自身の学びのために、様々な経験を共有する事も、スピリチュアルの世界では良くある事です。

例えば、自分の過去世がとても有名な人や王様やマスターなど非常に身分の高い人だった場合には、その人の経験や叡智を分かち合うために、様々なスピリットが、それが自分の過去世であったの如く、その人の経験を共有する事があります。

今回、恵理さんのセッションであらわれてきた未来世の方は、主に、セッションを申し込まれた方の肉体的な遺伝子を受け継いだ子孫である場合とその方のスピリットが3000年～4000年先に宿っている場合との2通りがあるようです。

彼らが来た世界というのは、私達の時代からすると、3000年から4000年先の未来という事でした。

つまり西暦5000年から6000年頃だという事です。

私達の歴史からいうと、とても遠い未来ですが、地球の歴史から見ると、それほど長い時間ではありません。

しかし、この未来もいくつかのパラレルワールドがあり、おそらく光40%代の後半の地球の未来であるとおもわれます。

彼らが住む世界は幾たびかの世界大戦によって、荒廃しきっていました。

人々は核兵器や生物兵器、そしてそれ以上の破壊力をもつ兵器を開発して大きな戦争を引きおこし、地球と地球人の滅亡の危機を迎えたようです。

西暦 5000 年を迎える前に、戦争に関わっている国も関わっていない国も区別なく、戦争による甚大な被害を受け、多くの人々が死に絶えて人類そのものが滅亡する危機を迎えたのです。

そして、人類が滅亡する最後のところで、残された地球人はようやく目覚めました。しかし、その時はすでに健全な肉体は失われ、地球人の多くは肉体を捨て、スピリットとして生きていくようになったようです。

地球人は度重なる戦争により地球と地球人の壊滅を迎えた事を深く反省し、スピリットになってから愛の学びを行ないはじめました。

やがて、地球の未来の人々はスピリットレベルでスターピープルとなり、多くの学びを通して成長していきました。

そして、いくつものアセンションを体験し、時間を越えるほどの能力を持つスターピープルとなったのです。

彼らが、時をさかのぼって、今の時代に来た理由は、彼らは地球が荒廃してしまった後、肉体を捨ててスピリット体として存在していましたが、やはり肉体を持ったまま成長したいという希望と地球を壊滅させてはならないという願いから、私達の時代に関わってきたようです。

未来から来た人達にすれば、アセンション前後の2017年は、どのパラレルワールドにとっても「ターニングポイント」になります。この時代のアセンションによって、未来が決まるといっても過言ではありません。

この時代に人々が意識進化して、より良い未来を創るための基盤が出来た世界は、その後の未来も素晴らしいものとなります。

しかし、人々が今までと同じように自己中心的で愛に目覚める事が無ければ、地球と地球人の壊滅は免れないでしょう。

そのために、彼らは、21世紀に生きている私達が、戦争が起こらない未来を選択するために、私達に関わってきたのです。

彼らは、未来の地球と自分達を救うために「地球救済委員会」を結成して、組織的な活動を始めました。

その一つが、今回のように、スターピープルとなった未来の地球人を、現代に送り込み、地球人の意識の覚醒を促すという事です。

しかし、未来から、2000年初頭の地球に来るためには、時をさかのぼるだけでなく、自分達を受け入れてくれるゲートを開かなければなりません。

彼らは、肉体を持たないスピリチュアルな存在ですので、この物質世界に姿を現すためには、肉体を持った地球人の助けが必要です。

そのために、自分達の先祖であり、同じ遺伝子を持った地球人を探し出して、彼らに自分達が出入りするためのゲートを開いたのです。

そして、そのゲートをとおして自分達が存在している事を、その人に知ってもらうために、

Ellie（恵理）さんのセッションを受けてもらったのです。

恵理さんは、様々な次元や世界を見る事ができるので、未来から来た地球人は恵理さんの前に姿を現し、自分達が2017年の地球に関わる理由をのべ、自分達の活動のサポートを訴えてきました。

恵理さんは、彼らのメッセージをセッションを受けてくれた方へと伝えました。

セッションを受けてくれた方も、この地球の状況や地球の未来などに関して、詳しい知識を持っているわけではないので、未来の地球人からのメッセージも完全に理解できるわけではありません。

しかし、彼らの活動に同意する事が出来れば、彼らのためにゲートを開き、彼らが地球の未来を守る為の活動をサポートする事ができます。

もちろん私達は、第1評議会、第2評議会のスターピープル達と相談をして、彼らを今の地球に迎え、共に活動する事にしました。

彼らのメッセージはとてもシンプルです。今の地球と地球人を大切にしてほしいという事です。

お互いを尊重し、お互いを大切にする事。たとえ知らない人であっても、家族のように大事に扱う事。

憎しみや妬みをすて、お互いを思いやる気持ちを持つ事。

この事が出来れば、たとえ闇が多い地球でも、戦争によってお互いを滅ぼしあう事は無くなるでしょう。

もちろん自分自身を他人から傷つけられる

事も無くなるでしょう。

そして未来は戦争のない、豊かで平和な地球になるのです。

もちろん、その事を良く思わない闇の創造主やダークピープル達も沢山いますが、地球人が彼らの誘いにのっておごり高ぶった人種にならないように、未来から来た地球人はサポートしているのです。

そして、私達が様々な欲望に惑わされて精神的な成長がおろそかにならないように、彼らは私達を指導し見守っています。

現代に生きている地球人が、どのような生き方をするかによって、地球の未来が大きく変わっていく事を私達は、真剣に考えなくてはなりません。

そして、あなたの元にも、未来から地球人達がやってくるかもしれません。

皆さん1人1人の選択によって地球の未来が大きく変わるのだという事を、皆さん1人1人が自覚しなくてはならないのです。

PART3 創造主達の力比べで開いた闇の扉

12月15日、地球の物理世界の分離を前に、いくつかの企画を立てました。

そのひとつが、聖母マリアとイエスの「愛と癒しの光」の一斉アチューメントです。

一斉アチューメントは久しぶりですが、世界の分離を前に、ダークピープルだけでなくダークエンジェル達も活発に動き始めているために、彼らの影響から人々を守りたいとい

う聖母マリアと大天使達の願いをかなえるための企画です。

多くの人達が聖母マリアとイエスの光を受け取る事で、自分の中に有る不要なエネルギーを癒し浄化する事ができます。

そして地球人の欲望を掻き立て、闇が多い世界へと引きずり込むために、地球人に取り入っているダークエンジェルやダークピープル達の存在も、マリア達の光によって明らかかなものとなるでしょう。

この光を受け取る人が増えるならば、私達の地球に神聖なエネルギーをより多くもたらす事ができます。

もう一つは2018年の1月から、私と恵理さんのセミナーを再開する事にしています。大天使達の協力を得て、人々のスピリットの救済と統合を行う予定にしています。

このセミナーは、これから光が多い世界を歩み始める人達が確実に正しい道を歩めるようにサポートするために行われます。

この2つの企画が決まってから、私達の計画を邪魔するような動きが現れてきました。私達や私の会社にサイキックアタックをかけてきたようです。

私の会社が経営するリラクゼーションサロンのお客様の来店が大きく減少したり、スタッフが退職希望を出して来たりして、会社の運営を不安定なものにしてきました。

さらに、スタッフの技術練習のために、モデルとしてマッサージを受けていた恵理さんに対して、スタッフが乱暴な力で体を押したために、恵理さんは体を痛めてしまいました。

これはおかしいという事で、スターピープル達に調べてもらおうと、まるで伝染病のウイル

スのようなエネルギーがスタッフについているのです。

このエネルギーの正体を詳しく調べると、人の意識を操って乱暴にしたり無気力にしたりする働きがありました。

私の会社のスタッフもこのウイルスによって無気力にされ、仕事をしたくなくなって退職を申し出てきたようです。

そして恵理さんの施術を行ったスタッフにもこのウイルスが作用していたようです。幸い、大天使達がこのウイルスに気付いて、危ないところで恵理さんを守ってくれたので、けがをするまでには至りませんでした。ダークピープル達は、私達の活動を妨害するために、様々な手段を使ってきます。

私達は、このウイルスがどこからやってきたのか調べるようにスターピープルにお願いしました。

しばらくすると、ロッド星人が私のもとに報告に来ました。

「TAKESHI さん、このウイルスは今まで私達の世界にあったものではありません。

誰かが、異なる宇宙から持ち込んできた可能性もあります。

それからもう一つ、気になる事があります。光40%台の世界のエネルギーが混乱しているのです。

光と闇のエネルギーがカオスのように混沌としているのです。」

私はすぐに光40%台の創造主のリーダーを呼びました。

「光40%台の地球に、エネルギーの混乱があるようですがどうしたのですか。」

そしてこの新たなウイルスは光40%台の世界からはいつてきた可能性がありますが、創造主やダークピープルの中で他の宇宙と通じている者がいませんか、すぐに調べてください。」

「私達も最近のエネルギー状態がおかしい事に気付いて調べているのですが、原因がまだ特定できていないのです。」

私は、このウイルスのエネルギーをピカフラッシュにお願いして迎ってもらおうと、そこにこのウイルスを持ち込んできた新種のダークピープルを発見しました。

そしてさらに、そのダークピープルのエネルギーを迎ると、黒い闇と明るい光が、まるで陰陽のマークのように混ざり合って混沌としたエネルギーを作っている場所を見つけました。

創造主にお願いしてそのエネルギーをクリアにすると、その中に2人の創造主がいました。

その創造主を見て、40%台の創造主のリーダーは、「いったい何をしているんだ。」と言わんばかりにその創造主を捕まえました。そこにいたのは、光40%台の世界に光をもたらす創造主と闇をもたらす創造主の2人でした。

リーダーに首根っこをつかまれた創造主は、まるでいたずらを見つかった子供のようにです。

リーダーが注意する言葉に駄々をこねるように言い訳をしています。

「僕達は、光と闇のどちらが強いか力比べをしていただけです。」

しかし、この光と闇の混沌としたエネルギーはそれだけではないようです。

リーダーが混沌としたエネルギーがあまりにも大きいので、2人の創造主を問い詰めています。

「なかなか決着がつかなくて、僕達は、光が多い宇宙と闇が多い宇宙の扉を開き、そのエネルギーを使って競い合っていました。」

リーダーの怒りが爆発したようです。

「お前達は、新たな宇宙との扉を絶対に開いてはいけないという私の命令を聞いていなかったのか。」

前回開かれた扉によって、私達の世界が危機的な状況に追い込まれた事を忘れたのか。」

光と闇の2人の創造主は小さくなってしょげています。

「私達は、どちらの力がすぐれているのか、競い合っているうちに、さらに強い力を望んでしまい扉を開いてしまいました。すみません。」

私達も、「馬鹿野郎。」と怒鳴りたい気分です。

私達の宇宙とは異なる宇宙の創造主やダークピープルによって、創造主やスターピープルがどれだけ大変な思いをしてきたのか、この創造主達はわかっていないようです。

すぐに上位の創造主を呼んで、新しく開いた宇宙との扉の処理をお願いする事にしました。

私と仲が良い第8評議会の創造主をはじめ、いくつかの評議会の創造主が集まりました。すでに、他の宇宙との間の扉は、開かれてから1ヶ月くらいが経っているようですから、

その扉から流れ込んできたエネルギーの処理も行わなければなりません。

「TAKESHI さん、まず 40%台に開かれた扉の向こう側の宇宙に行って、そこの創造主と話しをしてきましょう。

扉を閉じる事には合意してくれると思いますので、皆さんはこちらの世界に入り込んできたダークピープルをとらえて向こうの宇宙に返す準備をしてください。」

私達の宇宙の創造主達が、扉をくぐり向こうの世界にはいっていきました。

そして多くの創造主とスターピープル達が、扉の向こうから来たダークピープル達をつかまえ、彼らの宇宙のエネルギーの処理をおこなうために飛び立っていきました。

私は、私のもとに残っていた第 8 評議会の創造主に、愚痴をこぼします。

「今回は、光 40%台の宇宙の創造主と彼らを操る異なる宇宙の創造主に引っ掻き回されてばかりですね。

このままでは、光 40%台の宇宙からくるダークピープルや闇の創造主達のエネルギーによって、光 50%台の地球も飲み込まれてしまうかもしれません。

地球が完全分離を果たすまでは、光 40%台の宇宙の創造主達をしっかりと統制しないと、地球のアセンションが失敗してしまいます。」

「TAKESHI さん、私達もその事を考えています。

いっそ、統制を取りやすいように 40%台の宇宙の創造主を減らしてみようかともいいます。」

「そんな事ができるのですか。」

「できますよ、光 40% 台の宇宙にもともといる創造主は 15 名くらいです。

今回は、光 40% の宇宙で学びを行わせるために、あらたに創造主を産み出しましたので、その創造主達を光に戻し、もっとシンプルな形で光 40% 台の宇宙を運営したいと思います。」

「それはいいかもしれませんがね、生まれたばかりの創造主がいなくなると、今回のような事件は起きなくなるでしょうね。

それで新しい創造主は何人位いるのですか。」

「今回問題を起こした 2 人の創造主を含め 17 人です。

これは、私のほうで光に戻すとしましょう。地球が完全分離した後に、また生みだせばいい事ですから。」

そう言って第 8 評議会の創造主は去っていきました。

PART4 隠れていた扉の向こうの創造主

翌日、私はロッド星人を呼んで、昨日の処理の事を聞きました

「あれから、しばらくして創造主達が戻ってきてくれたので、無事に扉を閉める事が出来ました。

ただ、もうすでにこちらの宇宙に入り込み、人と一体化したダークピープル達は、元の宇宙に戻す事ができませんでしたので、分離を急がなければならないと思います。」

やはり、新しい世界から来たダークピープルは、こちらの宇宙のダークピープルが行っていた方法を真似て、人と一体化したようです。

これを行われると、私達としては、ダークピ
ーブルを光に返す事が出来なくなりますの
でお手上げです。

「彼らは、光 40% 台の地球に残しておく
と大変な事になるかもしれませんので、特別な
場所を作ってそこに分離していったほうが
よいかもしれませんね。」

私達は、そうやってため息をつきました。

「それから TAKESHI さん、創造主達の間
で問題が起きているようです。
創造主の世界が混乱しているようです。」

私はすぐに、第 1 評議会の創造主のリーダ
ーである「光彩の創造主」を呼び出しました。
「「光彩の創造主」よ、一体なにが起きている
のですか、教えてください。」

「実は、上位の創造主と連絡が取れないので
す。

創造主同士の繋がりが切られてしまったよ
うで、上位の創造主からの指示が来なくなっ
てしまいました。」

私は、第 8 評議会の創造主を呼び出して状
況を聞きました。

「私達からも、物理世界に近い評議会の創造
主達の姿が見えづらくなっていますので、物
理世界で何が起きているか分からなくなっ
ています。

創造主達の間をつながり切る事は、そう簡
単にはできないはずなのですが、何が起きた
のか、私達も調査中です。」

おそらく、これが起きたのは昨夜の事です
から、先月開いた扉を閉じた事とも関係がある
かもしれません。

あるいは、しばらく前から周到に準備されていた事かもしれません。

私は、「流れを作る創造主」を呼び出して、時間を遡る事にしました。

「「流れを作る創造主」よ、創造主達の絆が切られた時までさかのぼり、何が起きたのか、私達に見せてください。」

「流れを作る創造主」が時間を遡っていくと、そこに 2 人の創造主の姿が浮かび上がりました。

1 人は光 40% 台の創造主ですが、もう一人は見た事もない創造主です。

異なる宇宙の創造主が、私達の宇宙の創造主に成りすまして、私達の宇宙に入り込み、創造主達の絆を切ったようです。

すぐにこの創造主がどこの宇宙の創造主か調べるために、上位の評議会の創造主がやってきました。

だいたいの予想はついていますが、やはり先月、光と闇の力比べで開かれた宇宙の創造主でした。

しかし、問題は、この創造主の力は、第 15 評議会の創造主に匹敵するだけの力を持っているという事です。

第 8 評議会の創造主が、私に言いました。

「TAKESHI さん、この創造主は、前回開かれた扉からはいつてきた創造主である事に間違いはありません。

しかも第 15 評議会の創造主並みの力を持っていながら、その力を抑えて第 1 評議会に隠れていたようです。

この評議会の創造主は数も多く、非常に多彩ですから、隠れるには非常に都合がよいのです。

しかも物理次元とも近いので、物理次元のゲートを使ってどこにでも行けますし、人々の意識を使って物理次元をコントロールする事もできます。

この場所において、第 3 評議会から上の評議会の創造主とのつながりを切ったという事は、すぐにでも第 1 から第 3 評議会を支配しようとしたのではないのでしょうか。

きっと私達の宇宙の事を研究したんでしょ
うね。」

この偽装していた創造主の事を調べていた創造主から連絡が入りました。

「彼は、私達の宇宙と自分達の宇宙を統合しようとしていた、と言っています。

ところが、私達の宇宙と彼の宇宙の扉が閉ざされたので、一氣に行動に出たようです。」

彼らはよく「統合する」という言葉を使いますが、相手の宇宙に対しては何の相談もなく行いますので、これは「侵略」といっても良い事です。

私達の宇宙も、気づくのがもう少し遅ければ、彼らによって侵略されていたかもしれせん。

私は、第 15 評議会の創造主に、この創造主を光に返す事ができないか相談しました。

「TAKESHI さん、私もそうしたいところですが、相手が大きすぎますので、私達の独断で、光に返す事はできません。

しかも、私達とは異なる宇宙の創造主ですので、いくつもの宇宙を束ねる創造主様に相談するとしましょう。」

そうやって第 15 評議会の創造主は消えて

いきました。

この日は、私達は休日でしたので、これから家族で食事に行くところでした。

食事が終わる頃には、結論が出ているでしょう。

私達の食事が終わった頃、創造主からのコンタクトがありました。

「TAKESHI さん、今回の事は、第 18 評議会の創造主様が、処理を下さる事になりました。

あの創造主は第 18 評議会の創造主様があずかる事になりましたし、この一連の事件で乱れたエネルギーも創造主様がキレイに処理を下さる事になりましたので、ご安心ください。」

やはり、異なる宇宙の創造主でしたので、勝手に処理する事はできなかったようですが、第 18 評議会の創造主が全て対応してくれる事になったので、私達も安心です。

第8章 物理世界の大きな分

離

PART1 光 42~43%の世界との分離、 2018年に向けて

私達の2017年は、長女美輝の誕生からはじまりました。

その時も、闇の創造主によって、美輝の出産を妨害され、母子ともに大変危険な状態を迎えたのですが、多くの創造主、スターピープル、大天使達のおかげで、長女美輝を産み出す事が出来ました。

それから私達は、闇の創造主やダークピープル達から美輝を守りながら、彼女を育てていく事になります。

また、アセンションしていく地球を支配しようとする異なる宇宙の創造主やパラレルワールドの創造主、そして彼らによって使わされたダークピープル達によって、私達が住む光50%台の地球は幾度も混乱と危機をむかえました。

それは、スピリチュアル・レベルでは地球のアセンションと世界の分離は終了しているのですが、物理世界ではまだ完全に終わっていないために、光40%台の世界に属するダークピープルや光40%台に開いた異なる宇宙の創造主が、物理世界に生きる人々を通して、光50%台の世界に入り込んできたからです。

しかし、2017年も終わろうとする頃には、私達が住む地球の物理世界は、以前に比べる

とはるかに光が強い世界になってきました。光30%台の世界とはもうすでに分離を終えています。光40%代前半の世界も現在切り離しが進められています。

私達の地球でのタイムスケジュールで言うと、2017年から2018年の移り変わりの時に光40%代前半との大きな分離が行われ、続いて2019年の夏までには光40%台後半の世界とも分離が行われる予定です。このまま何も起こらなければ、2020年に入る頃には、さらに細かく世界が分離されアセンションの完成が予定されています。

光40%台前半（42～44%）の世界というのは、今までの地球と同じ世界です。

今までの地球の延長線上にある世界と言っても良いかもしれません。

今の地球とほぼ同じ地球ですから、精神的に成長しようとか、地球や宇宙の役に立つ事をしよう、などと考える事のない普通の人達が暮らしている世界です。

この世界では各国の政治家達はお互いに対立して、小規模ながら戦争や環境破壊が行われていますし、支配欲や物質欲が強い人達によって、奴隷のように扱われる人々や動物達もまだたくさんいます。

多くの人達が経済的な豊かさを第一と考えますから、お金を儲けて豊かな生活を築き上げるために、人々は生活し働いています。

この地球には、一部の人達の利益や欲望のために、自分達の権利や自由を認められず、抑圧された人生を送る子供達や女性達も、まだ多く残っています。

人々はお金や名誉に対する欲望によって生きていく事になりますから、社会もその様な

傾向を受け入れたものとなります。

もちろん、この世界は光より闇が多いので、争いや欺瞞は後を絶つ事なく、光を持った人々は虐げられる事が多い世界です。

23日に予定されている聖母マリアとイエスの一斉アチューメントは、40%台の世界に生きている人達にも光を送れる最後の機会となるでしょう。

この一斉アチューメントの光を使って、創造主とスターピープルは、地球の人々だけでなく物理世界の大きな浄化と統合を行うようです。

それでは来年から地球はどうなるのかというと、まだ創造主達は詳しい事を私達に明かしてくれませんが、今までとは、世界が大きく変わってくる事は確かだと言います。

そのために、私達は大天使やスターピープル達と協力してセミナーを行い、光50%以上の世界に行く人達を確実に導いていかなければなりません。

2020年を迎えると、スターピープル達が地上に降りてくる事も計画されていますので、それまでに地球人がスターピープルと正しく交流できるような意識状態に成長しなくてはならないのです。

私達自身にも、光40%台前半の世界との分離は行われる事になりました。

それは、私や恵理さんの光42~43%の平行ワールドにいる自分自身との決別です。

このところ美輝さんは昔の自分をよく思い出すと言っていました。

光42~43%の世界に生きている恵理さん

は、私とも出会っておらず子供もいません。けっして幸福とは言えないような家庭で夫から虐げられて生きていたようです。

そして先日、そのような自分が後ろからバットで殴られて死んでしまう映像をとてモリアルに見せられました。

それは、今の恵理さんとは異なる人生を送っているもう一人の恵理さんが亡くなる事によって、光40%台前半の世界とのつながりを立ちきった事になります。

私もやはり同じように、光42~43%の世界にいる自分を見せられました。

それは恵理さんと出会う前の自分の延長線上にある人生でした。

今と同じように会社を経営し「宇宙の光」の活動を仲間達と続けている世界ですが、私も子供に恵まれず、あまり幸福でない家庭生活を送っています。

もちろん、スターピープル達と共にアセンションの仕事をする事なく、恵理さんと出会う前と同じ生活を続けています。

私は、恵理さんと出会う事で、自分の人生が大きく変化し、スターピープルや創造主と共に地球のアセンションを行う事になりましたが、もし、彼女と出会う事が無ければ、今の私は存在していません。

彼女と出会い結婚する事で、私も恵理さんも新しいパラレルワールドに移る事ができたのです。

もし私達が出会わなければ、光50%台の世界にいる私達の方が、幻のように消えていたでしょう。

PART2 スピリチュアル・レベルのネガティブコードの除去

私達は、光 42～43%の平行ワールドの世界を切り離すとともに、この世界と深い関係があったコードやエネルギーも切り離す事が出来ました。

私は最近、会社の運営がうまくいかず、とても不安でネガティブな感情が、心の奥底から次々と沸き起こってきている事に悩まされていました。

そしてこの日、恵理さんとお互いをヒーリングし合っていると、私のスピリット体から丸い黒い球のようなエネルギーがでてきました。

これは私のスピリット体の深いところにつけられたエネルギーで、私自身からネガティブなエネルギーを放出し、私を精神的に追い詰める作用を持つだけでなく、周りの人々にネガティブな感情を抱かせ、私に対する反発心を産み出しているエネルギーでした。

そのためにスタッフの退職が相次ぎ、お店の顧客が減ってきたのです。

私のいくつかの人生において、このエネルギーは何度も作用し、私の人生を大きく狂わせてきました。

私が創造主のスピリットの 1 部を持って生まれて、創造主としての仕事をしようとする時に、何度もこの黒い球は、私の活動を妨害してきたのです。

過去に、このスピリットの深い所に取り付いているネガティブなエネルギーの塊を取り外そうとしましたが、やっと今回取り外す事が出来ました。

そしてもう一つ私のスピリット体についていた大きなゲートも浮かび上がってきました。

それは、私が20年以上前に、ヒーリングの仕事をはじめた時に行っていた「レイキ」のゲートです。

レイキは、今や世界中で行われている大きなヒーリング・ビジネスのひとつですが、もうすでにレイキの創始者である臼井甕男さんの手を離れ、スピリチュアルな世界で仕事をする人々の主要な生活源として利用されています。

そのために、レイキは純粋な光の源につながるのではなく、人々の欲望という大きな闇を含んだ世界に繋がってしまったのです。

その当時の私は、そのような事を知る事もなく、非常に便利で効果的、かつ伝授による収入が得られるという事で、このレイキを、私のヒーリングの中心において活動を行っていました。

しかし、アセンションを進めるにあたって、ダークピープルとヒーリングの関係が見えてきたとき、このレイキにつながっている闇のエネルギーは、スピリチュアルな世界を志す人々にお金に対する欲望や名誉欲を掻き立て、闇の世界へと導き続けている事が分かったのです。

このレイキの奥深いゲートは光 42~43%の世界に繋がっており、この世界との分離の時、ようやく私もこのゲートを処理する事が出来ました。

光 42~43%の世界では、人々は物質的な豊かさを求める事が当然ですので、ヒーリン

グやスピリチュアルな活動をする人の目的も物質的な豊かさ、つまり有名になってお金儲けする事にあります。

たとえ、どれほど立派な事をいっても、お金儲けのためにヒーリングを行えば、その人は光 42~43%の世界にとどまる事になります。

私のみぞおちに開いたレイキのゲートは、私に物質的な豊かさや名誉欲を求めさせ、私と闇の世界をつなぐ働きをしていたのです。

私達はこの 2 年間、このゲートから押し寄せてくるエネルギーに苦しみました、それもこの日で終わりです。

「宇宙の愛の源」のエネルギーをしっかりと私の体の中に押し込み、レイキのゲートを光で溶かしていきます。

また恵理さんの体からも不要なコードが出てきました。

それは、彼女のスピリット体にダークピープルが付けたコードで、彼女の特殊能力が目覚める事を阻止し、ダークピープル達に彼女の居場所を知らせるための物でした。

恵理さんは今までの人生の中で、たえず虐待を受け、死の危険を何度もかいくぐって生きてきました。

恵理さんの能力を封じ、私に会わせる事が無ければ、今回のアセンションは成功しないという事が分かっていたためダークピープルと闇の創造主が、彼女にこのコードをつけたようです。

彼女は、私と一緒に活動するようになってからも、きりが無いほどのサイキックアタックを受け続けてきましたが、それもこのコードによるものでした。

もちろんスターピープル達も、今回のアセンションが成功しなければ、地球と私達の宇宙の進化はあり得ない事を知っていたので、大天使達を中心に恵理さんを守ってきました。

今まで、彼女の体の中に埋め込まれたいくつものコードを私達は取り去ってきましたが、その大元となるコードを恵理さんのスピリット体から、ようやく取り出す事ができたのです。

これも光 42～44%の世界との分離が行われた結果です。

私達は、以前「ネガティブコードの除去」というヒーリングを編み出し、多くの人々の意識体に取り付いている様々なネガティブコードを取り去ってきました。

ネガティブコードというのは、生きている人間やダークピープル達が、他人をコントロールしたり光を奪うためにつけるものです。このネガティブコードを付けられてしまうと、人々は思考の自由を奪われ、他人の言いなりになってしまう事があります。

生きている人が他人につける場合には「念」「怨恨」という言い方をすることがあります。自分の考えや思いに従うように、他人に「念」を送る場合と、相手の光を奪ったり相手が不幸になるように「怨恨」を送る場合があります。

この「念」や「怨恨」は、普通の人には見えませんが、恵理さんが見ると、その人のオーラの中に打ち込まれた釘のように見えるのです。

またダークピープル達が付ける「ネガティブ

コード」はさらに強力に、その人の意思や感情をコントロールして、その人の人生を支配しようとしています。

自分が望んでいる生き方と全く異なる生き方や不幸な事ばかりが起きてしまう時もこのコードの影響による場合もあります。

反対に、自分に素晴らしい能力が開花したかのように、仕事やお金儲けができるようになって、他人からちやほやされだしたときも、このネガティブコードが動いている場合があります。

たくさんの富や名誉、そして自分に従う人々、これらの物を最初に与えて、その人のスピリットを欲望でがんじがらめにして、あとはダークピープル達が、その人の富や名誉、そして追従者達を利用していくのです。

私達が以前に行った「ネガティブコードの除去」のヒーリングでは、人々の念やまだ軽いダークピープルのネガティブコードは除去できていましたが、スピリチュアル・レベルにまで達したネガティブコードは除去できていませんでした。

それは、私達の地球がまだ闇が多い世界だったために、ダークピープルや闇の創造主が作ったネガティブコードの力が強かったからです。

しかし、来年からは違います。

来年からは、光 45%までの世界との分離が行なわれ、私達の世界のエネルギーは、とても軽やかなものとなります。

来年の夏ころには、私達が住む世界は、光 49%までの闇が多い世界を全て切り離して、光 50%以上の闇よりも光が多い世界へと変わっていくでしょう。

そうすると、皆さんのスピリチュアル・レベルについているネガティブコードも取れるようになります。

このころになると、私達の周りの人達は、光50%以上の世界に行く人々になりますので、本来自分の内側に光を持っている人、あるいは愛の度数が高い人という事になります。私達が、地球で活動している目的は、そのような人達をしっかりと光が多い世界へと導いていく事ですから、そのような人達に取り付いているネガティブコードを取り外し、思考と行動の自由を取り戻してあげなければなりません。

ネガティブコードがついているおかげで、スピリチュアルな能力が高まり、ヒーリングが上手に出来たり、天使に見せかけたブラックエンジェル達と繋がっている人も沢山いますので、そのような人達にも目覚めてもらわなければなりません。

もちろん、今のほうが、お客さんがよく来てくれて儲かるからと、考えているヒーラーさんは、光の世界とは異なる世界に生きていく事になりますので、私達とは関係する事がなくなってきました。

また、自分の事は誰かがやってくれると考えている人も依存心のネガティブコードがついていますので、これも光の世界とは別の世界に行く事になります。

しかし、いままで散々ネガティブコードに振り回され、もうこの辺で本来の自分に戻りたいと真剣に考えている人にたいして、私達はしっかりとサポートしていく事となります。それが、鹿児島で行われるセミナーです。

2年前は、私達が沖縄から北海道まで、日本全国を回って、「デバインライト・ヒーリング」のセミナーを受けてもらいましたが、今回は、周りに他人がいない場所、そして波動の高い場所でなければ、十分な効果を出す事ができませんので、私達は自分達の自宅にセミナールームを作る事にしました。

今住んでいる家は、大天使達が準備してくれた家で、プライベートルームとセミナールームをきれいに分ける事ができます。

また、隣り合った家も少ないので、スターピープルや大天使達が、周りを気にする事なく、大きな光を降す事ができるようです。

また、スピリチュアル・ベイビーの美輝も、お得意のテレパシーで皆さんの癒しを手伝ってくれる事でしょう。

2017年の活動はここまでとなりますが、未だ皆さんには話していませんが、地球のアセンションは、ただ地球がアセンションして、人々がいくつもの世界に分かれて住み始めるという事だけではありません。

それは、これから未来に起こる事の、始まりにしか過ぎないのです。

アセンションの本当の目的は、未だ秘密にしておかなければなりません。地球の人々がスターピープルに進化して、天の川銀河の他のスターピープル達と交流するようになると、新しいステージが始まります。

それは、私達の宇宙を大きく進化させるための新たなステージになる事が決まっています。地球の物理世界の分離が更に進んだ頃に、そのお話をする事にしましょう。

各評議会の創造主とスターピ ーブルの一覧

○各評議会の創造主とスターピール一覧

| | 創造主の役割 アセンションを妨害する理由 |
|------------|---|
| 第17 評議会 | <p>物理的な宇宙を管理する最高責任者。 5人の創造主がひとつの意思に基づいて動いている</p> <p>私達の宇宙を光に満ちた宇宙にするために、地球のアセンションを通して創造主達を再構成しようと考えていたが、「変化の宇宙」の創造主達の介入により予定が大きく狂ってしまい、地球のアセンションは混乱した。それを収拾する為に物理世界にも介入してはたらいてくれている。</p> |
| 第16 評議会 | <p>創造主達の指導を行い、宇宙創造の管理を行う</p> <p>私達の活動をサポートする「時と空間を司る創造主」もこの評議会の1人</p> <p>第17評議会によって第16評議会の中に、下位の評議会の創造主を成長させるために、あえて問題を引き起こす創造主達が作られた。彼等が「変化の宇宙」の創造主達により強化され、第17評議会も手におえない程に、凶悪化してしまい「すべての闇を作り出す創造主」を中心に私達の宇宙の支配をもくろみ、私達の活動に介入してきた。</p> |
| 第15 | 物理次元を持つ宇宙に関わる最高次 |

| | |
|-----------------|---|
| <p>評議会</p> | <p>元の創造主。 アセンション計画の創始者私達を地球に降ろした創造主。</p> <p>異なる宇宙の創造主達にコントロールされて他の宇宙とのゲートを開く。 第 15 評議会から出ていった創造主 「全ての闇の宇宙を統括する創造主」により闇に満ちた宇宙が数多く作られ、地球のアセンションを妨害する為に多くの罠が仕掛けられる</p> |
| <p>第 13 評議会</p> | <p>私達の宇宙とは異なる全ての宇宙も含めて創造主達の指導を行う。</p> <p>5人いる第 13 評議会の創造主のうち3人が、「すべての創造主を指導する創造主」を生みだした創造主により意識をコントロールされ「すべての創造主を指導する創造主」を擁護し、地球のアセンションを妨害していた。</p> |
| <p>第 12 評議会</p> | <p>私達の宇宙とは異なる全ての宇宙も含めて創造主達の指導を行う。</p> <p>第 12 評議会のリーダー的存在である「すべての創造主を指導する創造主」が下位の評議会の創造主の働きを多様性のある宇宙を創るという事で擁護していた。そして自分もこの宇宙の実権を全て握るために、他の宇宙の創造主を巻き込みアセンションの妨害をおこなってきた。</p> |
| <p>第 11 評議会</p> | <p>私達の宇宙とは異なる全ての宇宙も含めて全ての宇宙の創造を行う責任者</p> <p>「感情に飲み込まれた創造主」が、「略奪の宇宙」「無機質の宇宙」「カオスの宇宙」などから高い能力を持つ創造主やダークピープルを地球に招き入れ、アセンションした世界の破壊をもく</p> |

| | |
|--------|--|
| | ろむ。 |
| 第10評議会 | 私達の宇宙とは異なる全ての宇宙も含めて全ての宇宙の創造を行う責任者 |
| | 第10評議会の創造主達と対立する「混乱の宇宙を作った創造主」が地球にアセンションを妨害する為にさまざまな計画をめぐらし、自分達の宇宙の創造主を利用したり、他の宇宙からの創造主を招き入れる。 |
| | 創造主の役割 創造主の墮落 |
| 第9評議会 | 私達の宇宙とは異なる全ての宇宙も含めて管理や指導を行う。 |
| | 「リセットの創造主」が、創造主の学びを行わせるために、下の創造主の正義感や判断力を忘却させ、混乱に陥れる。 |
| 第8評議会 | 全ての宇宙を見守り創造主達の指導を行う。 私や恵理さんと同じスピリットを持つ創造主が、宇宙の様々な世界の探査を行う。 |
| | 第9、第10評議会に、下の宇宙の出来事を報告する「全てを見渡す創造主」が「リセットの創造主」により正義感を失われ、支配欲を持ち「怒れる創造主」を作ったり、宇宙を支配のための企てを行う。 |
| 第7評議会 | 全ての宇宙を見守り創造主達の指導を行う。 |
| | 「全てを見守る創造主」がリーダー上の評議会から闇を持った創造主として生み出された「怒れる創造主」が評議会に反乱を起こし全ての宇宙での闇の創造主の大元となる。 |

| | |
|-----------|---|
| | |
| 第6評 議会 | <p>全ての宇宙を見守り創造主達の指導を行う。</p> <p>「全ての創造主の働きを持つ創造主」がリーダー</p> |
| | <p>「変化を促進する創造主」が、創造主を成長させたいという理由で宇宙に闇のエネルギーを流すが、本当の理由は宇宙の支配。</p> |
| 第5評 議会 | <p>第4評議会が作った全ての宇宙を管理。「陽の働きを持つ創造主」がリーダー</p> |
| | <p>第4評議会の創造主達から騙されて闇に落ちた「暁の光の創造主」が下部の創造主の光を奪う。</p> |
| 第4評 議会 | <p>1人1人の創造主が、独自に宇宙の原型を作り出し、スターピープルと下部の評議会に創造を委ねる。お互いの宇宙にはあまり関わらない。</p> |
| | <p>「光を生みだす創造主」と「力を生みだす創造主」が対立していたが共に闇の創造主となり、2人が手を組んで宇宙の支配をもくろむ。下部の評議会の創造主達を闇の創造主に仕立てあげていった。</p> |
| 第3評 議会 | <p>「道を指し示す創造主」を中心に、第4評議会の創造主によって作られた宇宙の細かい部分を創造し運営する。他の創造主を信頼するあまり闇落ちた創造主を放置する。</p> |
| | <p>「宇宙の創造を管理する創造主」や「道を作り出す創造主」が闇の創造主となり、この宇宙を光の創造主から奪い取るために、闇の創造主達を地球の各地に配置しアセンションを妨害してきた。彼等は第4評議会の創造主に操作されていた。</p> |

| | |
|--------------|---|
| <p>第2評議会</p> | <p>「栄光の創造主」を中心に第3評議会によって作られた宇宙の創造と運営を手伝い、第1評議会の働きを管理し手助けを行う。様々な宇宙の中で大きな問題が起きた時はその解決にあたる。</p> |
| | <p>第3評議会の闇のエネルギーによって過去に創造主大戦争を引き起こした。今回も闇のエネルギーの影響で、第2評議会の中心的な創造主が闇に落ち、宇宙を混乱させ、アセンションを妨害し、私達にも大きなサイキック・アタックを行なった。</p> |
| <p>第1評議会</p> | <p>「源の創造主」をリーダーに「光彩の創造主」等が上の評議会から託された宇宙を具体的に運営する。また物理世界に生きる多くの存在達の成長を助け、宇宙連合へ迎え入れる。</p> |
| | <p>上位の評議会からの闇のエネルギーの影響で、第1評議会の創造主のリーダーである「創造主の独自性を育てる創造主」等、主だった創造主が闇の創造主となり大きな勢力を作り、光の創造主を圧倒していた。</p> <p>そのために地球を始め多くの宇宙に闇がはびこり、ダークピープルが宇宙を荒らしまわる事となった。</p> |
| <p>物理的宇宙</p> | <p>宇宙連合によって生み出された宇宙、多くの銀河や星団に別れ独自に発展している。</p> |
| | <p>闇の創造主やダークピープルによって地球だけでなく多くの星々が闇が多い世界となり、人々の成長を阻害している。</p> |

| | |
|---------|---|
| 第9評議会 | 非常に能力が高いスターピープル達が他のスターピープル達を指導。 |
| 第8評議会 | 非常に能力が高いスターピープル達が他のスターピープル達を指導。 ブルナレッド達を中心にいくつもの種族が関わってくる |
| 第5～7評議会 | 非常に能力が高いスターピープル達が他のスターピープル達を指導。 |
| 第4評議会 | 創造主達が宇宙を創造するために必要なエネルギーや技術を提供するための特別な能力を持つスターピープル達が存在している。 ネターシャ達の種族 |
| 第3評議会 | 第10アセンション以上のスターピープル達。 グルナレッドやミスト星人等。 宇宙のエネルギーの適正化を行ったり、宇宙の健全な運営を担うための働きをする。 グルナレッド達の種族 |
| 第2評議会 | 第5アセンションから第10アセンションのスターピープル達。 ロッド星人やエリシタールなどが属し、第1評議会のスターピープルを助けて、叡智ある存在の成長を手伝う。 |
| 第1評議会 | 第1アセンションから第5アセンションまでのスターピープル達。アシュタール連合や様々な星のスターピープルによって構成され、宇宙の平和と成長を守り各星の人々の意識進化を手助けする。 |

| | |
|-------|--|
| | |
| 物理的宇宙 | スターピープルとダークピープルが存在。アセンション前の存在達は宇宙連合には入れない。 |

次に創造主のレベルについて大きくご紹介しますが、レベルに関しては、私が簡易的に区分けしたものです。

★物理世界を持つ宇宙

○第1レベル 天の川銀河の中の創造主

階層としては一番下の階層の創造主です。主に星々や星座の働きを保ち、星に存在する生命達を生みだします。

彼等は星座の創造主とも呼ばれています。

その上には、天の川銀河全体の管理と創造を行う創造主もいます。

○第2レベル 局部銀河の創造主

私達にとって観測可能な宇宙（ユニバース）の中でも、天の川銀河やアンドロメダ銀河を含む局部銀河が一つの宇宙の単位となっています。

この局部銀河を治める最高の創造主は、私達が「界王」呼んでいる創造主で彼のもとに多くの創造主が役割を分担して存在しています。

私は、局部銀河の運営にたずさわる創造主を「グレートゴッデス」と呼んでいます。

特にグレート・イエスやグレート・マリアは地球の事をとても大切にしてくれています。

○第3レベル 観測可能なユニバースを統

治する創造主

物理的な世界を持つ宇宙（ユニバース）を直接統治する創造主達です。

主に第4レベルの創造主に対応する創造主達がいて、第4レベルの創造主の指示のもとに単一宇宙であるユニバースを運営しています。

○第4レベル 多次元宇宙を統治する創造主

観測可能な宇宙だけでなくパラレルワールドも含む多次元宇宙を統治する創造主達の世界です。

そのリーダーは、エンソフと呼ばれる創造主です。彼のもとに、星々を創造する創造主、人々の運命を司る創造主、宇宙の安定を保つ創造主、ドラゴンや精霊を生み育てる創造主、4大エレメントを駆使して宇宙を創造する源のエネルギーを作る創造主、叡智ある存在が適正に育っているか調べる創造主などが存在して、多次元宇宙の創造と運営を行っています。

★スピリチュアルな宇宙

○第5レベル 物理的な宇宙を創造し運営する創造主

このレベルの創造主からは、たくさんの階層と役目を持った創造主が存在します。

物理的な宇宙を創造し運営する役目を持ち、私達の物理世界にも関わられる創造主達です。第1評議会の中心的な創造主達になります。リーダーは、「源の創造主」「光彩の創造主」で宇宙のスーパーコンピュータを管理する創造主なども含まれます。

○第6レベル 物理的な宇宙を管理しスピ

リチュアルな宇宙を創造する創造主

主に第2評議会、第3評議会の創造主達で、上位の評議会の創造主の指示のもとにスピリチュアルなレベルでも宇宙を創造していきます。

彼等は、上位の評議会の決定を自分達の評議会で議論し、どのような方法で宇宙の創造と運営を実行するか決めて行動します。

○第7レベル スピリチュアルな宇宙を創造する創造主

主に第4評議会の創造主で、物理的な宇宙の元となるスピリチュアルな宇宙を作ります。この宇宙の原型を基に、第3評議会と第2評議会の創造主やスターピープル達がスピリチュアルな宇宙の細かい創造を行います。彼等は、マルチな能力を持つ創造主で1人1人が独立して、自由に宇宙の創造を行う権利が与えられています。

○第8レベル 創造された宇宙の管理を行う創造主

第5評議会以上の創造主達は、宇宙の創造は行いませんが、彼等よりも下の評議会の創造主が作った宇宙が適切に運営されているかどうかの検査を行っています。

非常に高い能力を持っている事はもちろんですが、どの次元にも自由に入る事ができ、多くの宇宙を見守っている創造主です。

○第9レベル いくつもの宇宙を管理する創造主

第9評議会以上の創造主達は、私達の宇宙以外にもいくつもの宇宙に関わり創造や管理を行うようになります。

宇宙連合の評議会について

宇宙連合は、私達の天の川銀河やアンドロメダ銀河だけでなく多くの星団や星雲が含まれる宇宙をいくつも束ねた大宇宙を見守るグループです。

私達は、宇宙の本当の姿を未だ知りませんが、私達にとって観測可能な宇宙をユニバースと呼ぶのなら、そのユニバースの中に存在している創造主やスターピープル達の連合と考えてもよいと思います。

しかしこのユニバースの中にも計り知れない銀河が存在しているのも事実です。

また、私が語る話はスピリチュアル・レベルの話ですので、実際の天文学の話とはかなり異なるという事だけをご理解ください。

先ず宇宙連合は、宇宙を創造し運営する創造主達とその仕事をサポートするスターピープル達の集まりです。

創造主やスターピープルの能力や資質、そしてその働きによって異なる階層の評議会に別れて活動しています。

その階層のリーダー的な創造主達とスターピープル達によって評議会の会議が行われ、自分達の行動が決定されます。

第1評議会は、宇宙連合では一番下の評議会として、物理的な宇宙の運営に当たります。

第1評議会は、創造主もスターピープルも最も数が多く、その役目も多岐にわたります。この評議会に属するスターピープル達は、物理的もしくは半物理的な体を持つスターピープル達ですので、地球を始め物理的な世界を持つ他の星々にも関わる事ができます。

そして、地球人も含めて、まだ十分に成長していない人々に対して、意識進化のための様々な取り組みを行います。

宇宙連合の第1評議会は、物理世界を持つ多くの銀河や星団に関わり、その銀河や星団、もしくは星々の平和を守るための活動を行います。

第1評議会の中には、アシュタール連合のように独自のグループを作って活動している者達もいますが、彼等も第1評議会の指示のもとに動いています。

また第1評議会は、スターピープルの説明のところでご紹介したように、未発達な星々の種族を成長させスターピープルへと導く仕事も行っています。

この宇宙の中で一つでも多くの種族が愛と叡智に目覚めて宇宙の平和のために貢献できるようにする事が第1評議会の目的でもあります。

第2評議会と第3評議会は、スピリチュアルな宇宙と物理的な宇宙の創造に当たります。

もちろん物理的な宇宙に関しては、第1評議会が中心となって創造活動を行うようですが、第1評議会を指導し、より良い宇宙を創る事が彼等の仕事でもあります。

しかしながら、これからのレポートでもご紹介するように、第4評議会に属する創造主が闇に落ちてしまった事で、第3評議会、第2評議会の創造主達も大きな闇に巻き込まれる事になりました。

その結果、第3評議会のほとんどのスターピープル達が闇の世界に閉じ込められ、第3評議会の仕事が順調におこなわれていないと

いう事態に陥っていました。

第4評議会は、スピリチュアル・レベルの宇宙の創造を行い、物理的な宇宙のひな型を作り出していきます。

この第4評議会の創造主は、自分が創造する宇宙の全てを任されているので、自分の考えだけで独自の宇宙を作り出す事ができます。

第5評議会から上の評議会は、物理的な宇宙の創造には関わりませんが、創造主達を指導したり、下の階級の創造主が作り出した宇宙を検査する役目を持つ創造主達の世界です。

第5評議会の創造主達は、宇宙創造に必要なエネルギーを、第4評議会の創造主達に供給します。

第4評議会の創造主が闇に落ち地球の支配を計画している事が分かったと、他の評議会の創造主やスターピープル達では対応できないので、彼等が中心になって地球の物理世界を調べ、この創造主達を処理する役目を担ってくれました。

光りの世界の区分

○光の世界の区分

ここでは、まず光の地球といっても一つではなく、光に依じていくつもの地球に分かれている事をお知らせしておきます。

そして、ここでは大まかに60%台、70%台と書いていますが、本当は、1%単位で世界が異なっていますが、大まかな区分のみで説明させていただきます。

地球の光と闇の割合は、およそ光40%、闇60%、現在はもう少し光の割合が多い世界の様です。

この割合の世界では、闇の力が強いので、戦争やテロ、殺人や虐待、人種差別などが起こりますが、光の割合が50%を超えると、戦争や殺人などもほとんど起こらなくなりますが、まだ学びが必要な人には、その学びにふさわしい事が起こります。

60%台になると、愛と調和に満ちた人々が増えてきますので、人間としての完成を目指すような学びが始まります。

しかしそれは争いなどの人を傷つける事ではなく、どれほど愛を注げるか、とかどれほど人のために尽くせるかなどといった、とてもポジティブな学びになります。

また人々も、言葉でなく意思疎通ができるようになりますので、嘘を言ったり、心の中に隠し事ができなくなるような世界になるかもしれません。

そしてさらに大切な事は、スターピープル達に対する理解が求められるようになります。

更に光りの度合いが70%よりも強くなると、学びが少なくなり、愛と共に生きようになりますので、争いや差別などもほとんど起こらずに調和に満ちた世界が繰り広げられます。

生きている人では70%台が最高クラスになるようです。

更に光りの割合が80%を超えると、もう物理世界に生きている人はほとんどいなくなり、宇宙の運営に関わる仕事を始める事でしょう。

それでは、どのような人がどのような世界に入れるか、創造主の極秘事項ですが、こっそりお教えしますので、少しでも上の世界に入れるよう努力してください。

またこの事は、私達の主観ですので、違うと思う人は信じる必要はありません。



| | |
|----------------|--|
| 光90% 台の世界 | 宇宙の管理者として働くスピリチュアルな存在達の世界。 |
| 宇宙のマスターの 世界 | 憎しみや争いなどとは無縁で愛と調和のみが存在する世界。 また宇宙の管理者となるべく学びを行う世界。 自らが愛と光りになるために学 |

| | |
|---|---|
| | <p>びを行うスピリット達の世界。</p> |
| <p>光80% 台の世界 宇宙と地球に生きるマスターの世界</p> | <p>宇宙のために働くスピリチュルな領域に生きる人々。 自らもスターピープルとなり、宇宙の中にある様々な問題の解決のために働く事を喜びとしているスピリット達。 ここに入る人は、宇宙で起きている事を深く理解し、常に真実を求め努力してきた人。 地球においては、地球の中にある不正を知り、それを正すために戦い、地球と地球に生きる人々を自由で平和な者にするために常に努力してきた人々。 この地球の闇を知りながらも、憎しみを捨て愛によって生きてきた人達。 人間としてのエゴを捨て、自分の人生を他人のために奉仕してきた人達。</p> |
| <p>光70% 台の世界 物理的な光の地球での指導者の世界</p> | <p>光80%の人達と同じように、地球の闇と闘い続けてきた人達の中で、自分のエゴや欲望を捨て、愛の人として生きる実践を行う人々。 またスターピープルの事を深く知り、彼らと共に働ける人。 自分の感情に振り回されずに常にニュートラルな立場にあって真実を追い求める人 地球と人の事を、愛をもって考え行動してきた人達が、肉体を失った後に行く世界。 現実世界に生きる人も少数存在</p> |

| | |
|--|--|
| | <p>し、地球の人達が光りの世界に行くためのサポートをスピリチュアル・レベル、現実レベルで行う。60%台の世界の学びを終えてからこの世界に来る事が多いようです。</p> |
| <p>光60%台の世界地球では光の世界として新しく生まれた世界。宇宙意識に目覚めるための世界</p> | <p>60%台の後半の人は・・・常に正義と愛のために生きてきた人。</p> <p>欲望に振り回されず、欲望と感情を上手にコントロールできて、自分の中の光と闇を統合してきた人。</p> <p>スターピープルの事を理解し上手に付き合う事ができる人</p> <p>この世界は、さらに上の世界に行くための通過点として、肉体をもって学びを行う人達が入る世界。少数民族の人達の仲でも、一般社会を知りながらも、その社会に毒されず、常に祈りを行ってきたシャーマンや神官、少数民族の文化やしきたりを守ってきた人々。</p> <p>ここに属する人は、これからの「光の地球」をしっかりと守護し、人々を導いていく立場にある。</p> <p>60%前半の人は・・・</p> <p>光の世界にはいる為の教育が行われる世界。</p> <p>地球や宇宙の仕組みを学ぶために生きてきた人達で、さらにその学びを続ける人。</p> <p>しっかりと愛や調和を目指して生きてきたが、まだ十分に実現出来ておらず、自分の中の光と闇も</p> |

| | |
|--|---|
| | <p>しっかりと統合できていない人。周りの人に対して愛と奉仕の気持ちを持って生きてきたが、今まで宇宙や地球に対しての理解も十分でなくスターピープルの事もよく知らない人達が、学びを行うための場所。</p> <p>この世界では争いや戦争、差別や虐待もなくなり、地球人同士でも愛に基づいた関係がはじまり、安らぎと光りに満ちた世界が生まれてくる。</p> |
| <p>光56%～59%の世界 光が多い学びの世界</p> <p>光の度合いはイラストと異なりますが、こちらの度合いが最新です</p> | <p>この世界からアセンションした世界としてスターピープル達により保護される世界になります。</p> <p>今の地球よりはさらに光がある世界で、戦争や争い、虐待、殺人などは減り、愛と調和に満ち、自然破壊などもなくなり環境問題も解決していく世界となるでしょう。</p> <p>この世界に行く人は、今の世界でも良心を持って生きてきた人で、人の役に立ちたいと考えて生きた人達です。</p> <p>そして、地球人としての進化を望む人がこの世界に入り、光の世界へ入るための学びを行います。</p> <p>この世界の学びは「愛の実践」です。</p> <p>宇宙の愛を身につけ、人のために奉仕する事がこの世界の学びとなります。</p> <p>この世界で学びを終わった人は、本格的なアセンションの世界である光60%以上の世界に生ま</p> |

れ変わります。

強い欲望や支配欲を持った人や人と争う事が好きな人は入れません。

人をだました人、人に不正を働く人、自己中心的な人は入れません。

光51%
~55%
の世界

ここは光りの世界と闇の世界の境界線にあたる世界で、中間の世界とも呼ばれています。

光と闇の境界の世界

現在の地球よりは、光が強くなりますので、戦争や虐待などはすこしずつ減ります。

光の割合はイラストと異なりますが、こちらの割合が最新です

時間がたつにつれ、現在よりはまともな政治家や経済人が現れ、社会の変革も進むでしょう。

この世界にはいる人は、戦争や支配、抑圧のある世界を嫌っている人で、もっと愛に満ちた世界、調和のある世界に入りたいと考えている人達です。

また他人のために役に達たいと思いい行動している人や他人に親切にする事が好きな人達がこの世界に入ってきます。

ただしこの世界には、狡猾な地球外存在達もすでに入り込んでいるので社会の混乱や自然災害も起こりますので、その様な事を乗り越えていく事が、この世界の人々の学びとなります。

ヒーリングやスピリチュアルな仕事をしている人でも、人々の幸福のために働いている人は、この世界に入りますが、物欲や支配欲、名誉欲のためにしている人

| | |
|--|--|
| | <p>は、ここからさらに下の世界に行く事になります。</p> |
| <p>光40% ~50% の世界 現在の地球と同じ 学びの世界</p> <p>光の度合 いはイラ ストと異 なります が、こち らの度合 いが最新 です</p> | <p>ここからが、アセンションとは反対にディセンションした世界となります。</p> <p>光40%台の世界は、今までとほとんど変わらない世界で、戦争や争い、テロ、詐欺、レイプ、傷害などが日常的に起こっている世界です。</p> <p>経済的な侵略によって、世界の人々は貧富の差が激しくなり差別を受けます。</p> <p>宗教、技術、論理もすべてが争いのために利用されます。</p> <p>この世界に行く人は、自然災害や戦争、原発の事故なども含め、現在の地球が体験する未来をともに体験する事になります。</p> <p>現状の世界を好みお金儲けやぜいたくな生活をしたい人達、人や自分や他人にたいして不誠実な生き方をしてきた人達は、この世界にそのまま残るようです。</p> <p>他人を支配しようと思う人、他人に依存したり、他人支配される事を好む人もこの世界にとどまります。</p> <p>この世界は多くの地球外生命体達も存在しますので、彼等の支配を受けず自立していく事が、この世界の学びとなるでしょう。</p> |
| <p>光30% 台の世界 闇が多い 学びの世</p> | <p>今の地球よりもさらに闇が多くなりますので、現在よりも状況はるかに悪くなります。</p> <p>戦争やテロが多発し、多くの人が</p> |

界

争いや原発事故、自然災害に巻き込まれ苦難の多い人生を送る事になるでしょう。

そして人々はその中で多くの事を学び目覚めていくための機会を待つ事になると思います。

この世界には、多くの欲望に取り付かれ、他人を支配したり傷つける事を好んで行ってきた人達がいく世界になると思います。